

東近江市後期基本計画策定にかかる
まちづくりアンケート調査報告書

平成 23 年 3 月

東 近 江 市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査の概要	2
II 市民アンケート調査の結果	5
1 回答者の属性	6
2 住みごちについて	7
(1) 東近江市の住みごち	7
(2) 住みやすいと思う点	10
(3) 住みにくいと思う点	14
3 東近江市のまちづくりについて	18
(1) 東近江市のまちづくりに関する満足度や重要度	18
(2) 重点的に取り組むべきこと	30
4 行政改革への取り組みについて	31
(1) 行政改革への取り組みは必要だと思うか	31
(2) 行政改革として優先的に取り組んでほしいもの	32
5 まちづくりへの市民参加について	33
(1) 住みよいまちにするために、市民ができること	33
(2) あなたが参加できること	34
6 東近江市の自慢や自由意見	35
(1) 東近江市の自慢	35
(2) まちづくりに対する自由な意見やアイデア	36
III 団体アンケート調査の結果	37
1 住みごちについて	38
2 東近江市のまちづくりについて	41
3 行政改革への取り組みについて	54
4 まちづくりへの市民参加について	56

I 調査概要

1 調査の目的

平成 19 年 3 月に策定した東近江市総合計画の後期基本計画を策定するにあたって、前回調査（平成 18 年 3 月）結果との比較を行うとともに、市民からみた施策の評価や優先度の把握を行い、後期基本計画の内容や行財政マネジメントシステムへの反映を図るため、実施したものです。

2 調査概要

(1) 調査の方法

①調査対象

市民アンケート：市内に居住する 18 歳以上の市民 3,124 人を無作為抽出

団体アンケート：市内の市民活動団体のうち 80 団体

②調査方法

郵送による配布・回収

③調査基準日

平成 23 年 1 月 1 日

④調査期間

平成 23 年 1 月 6 日～平成 23 年 1 月 21 日

(2) 回収結果

区分	配布数	有効配布数 (転居・不明を除く)	有効回収数	回収率
市民アンケート	3,124 人	3,106 人	1,219 人	39.2%
団体アンケート	80 団体	80 団体	46 団体	57.5%

(3) 調査項目

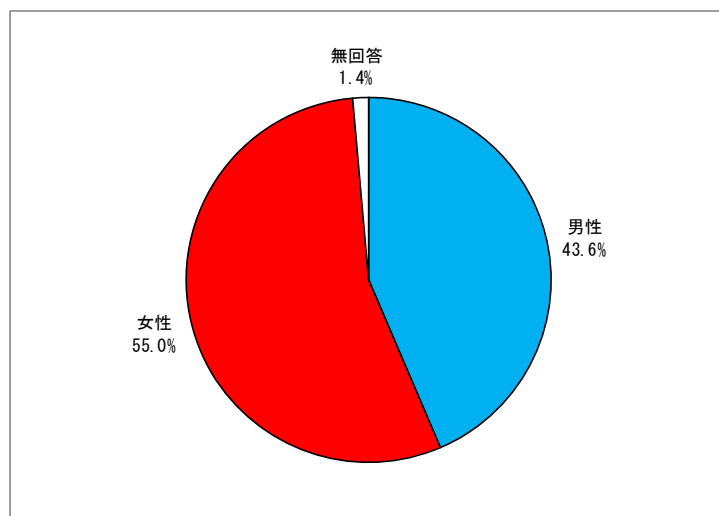
調査項目	番号	質問項目
回答者の属性	問 1	性別
	問 2	年齢
	問 3	居住地区
住みごちについて	問 4	東近江市の住みごち
	問 5	住みやすいと思う点
	問 6	住みにくいと思う点
東近江市のまちづくりについて	問 7-1	住民が主役のまちづくりについて
	問 7-2	人と環境にやさしいまちづくりについて
	問 7-3	だれもが笑顔で暮らせるまちづくりについて
	問 7-4	次代を担う人材を育むまちづくりについて
	問 7-5	地域の活力を生み出すまちづくりについて
	問 7-6	市民生活、地域経済を支えるまちづくりについて
	問 8	重点的に取り組むべきこと
行政改革への取り組みについて	問 9	行政改革の取り組みは必要だと思うか
	問 10	行政改革として優先的に取り組んでほしいもの
まちづくりへの市民参加について	問 11	住みよいまちにするために、市民ができること
	問 12	あなたが参加できること
東近江市の自慢や自由意見	問 13	東近江市の自慢
	問 14	まちづくりに対する自由な意見やアイデア

注：集計結果はすべて、小数点第 2 位を四捨五入しており、比率（％）の合計が 100.0%にならないことがある。

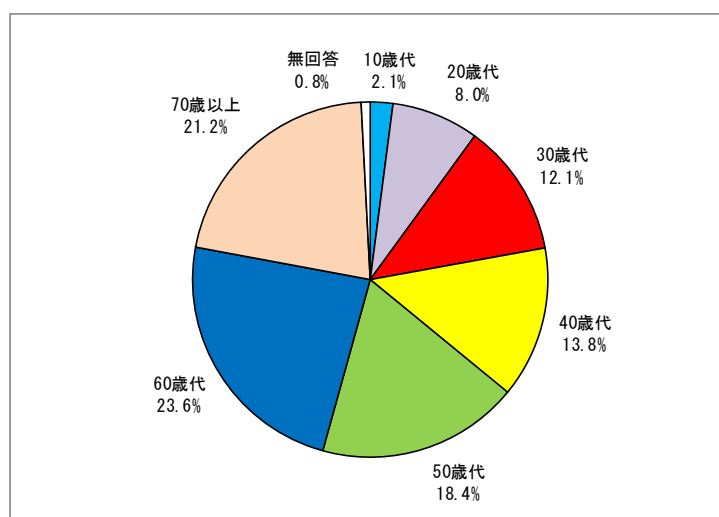
Ⅱ 市民アンケート調査の結果

1 回答者の属性

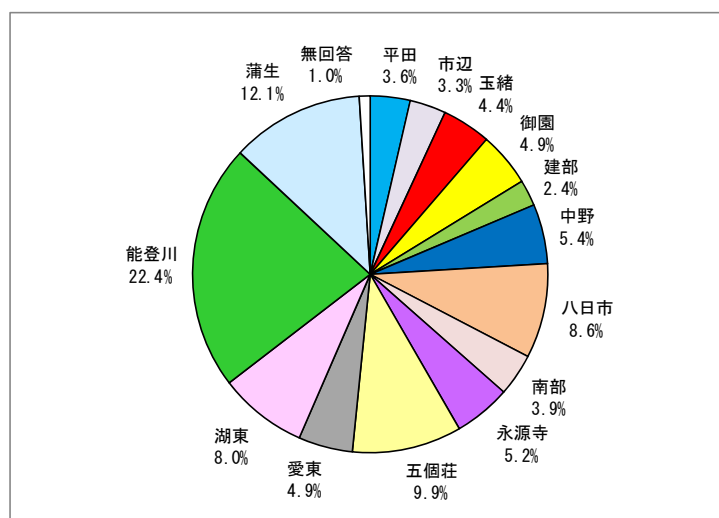
(1) 性別



(2) 年齢



(3) 居住地区



2 住みごちについて

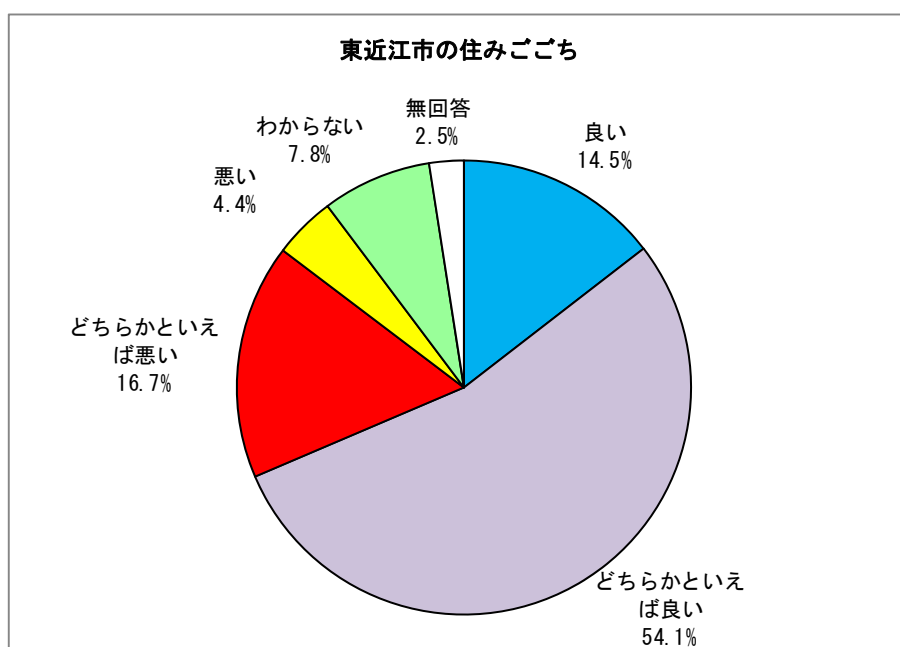
(1) 東近江市の住みごち

問4 東近江市の住みごちをどう思いますか。《1つだけ選んでください》

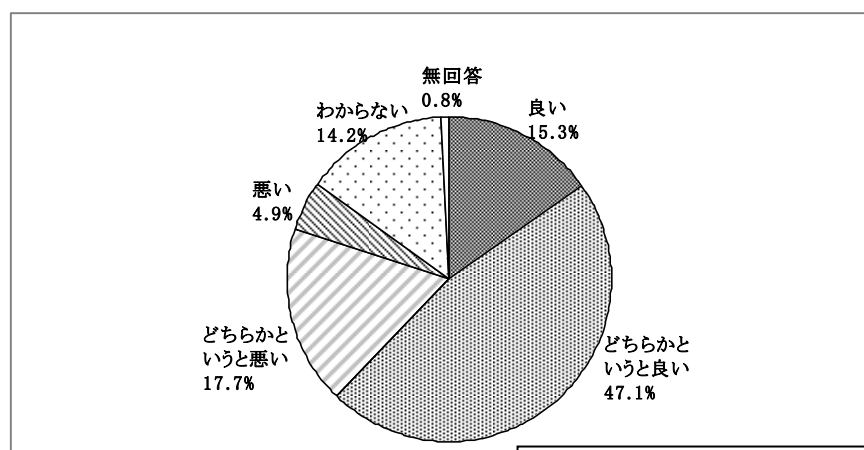
住みごちの評価は6.2ポイント向上している。

【全体】

「良い」が14.5%、「どちらかといえば良い」が54.1%で、合わせて68.6%が住みよいと回答しています。一方、「どちらかといえば悪い」は16.7%、「悪い」は4.4%で、合わせて21.1%となっています。



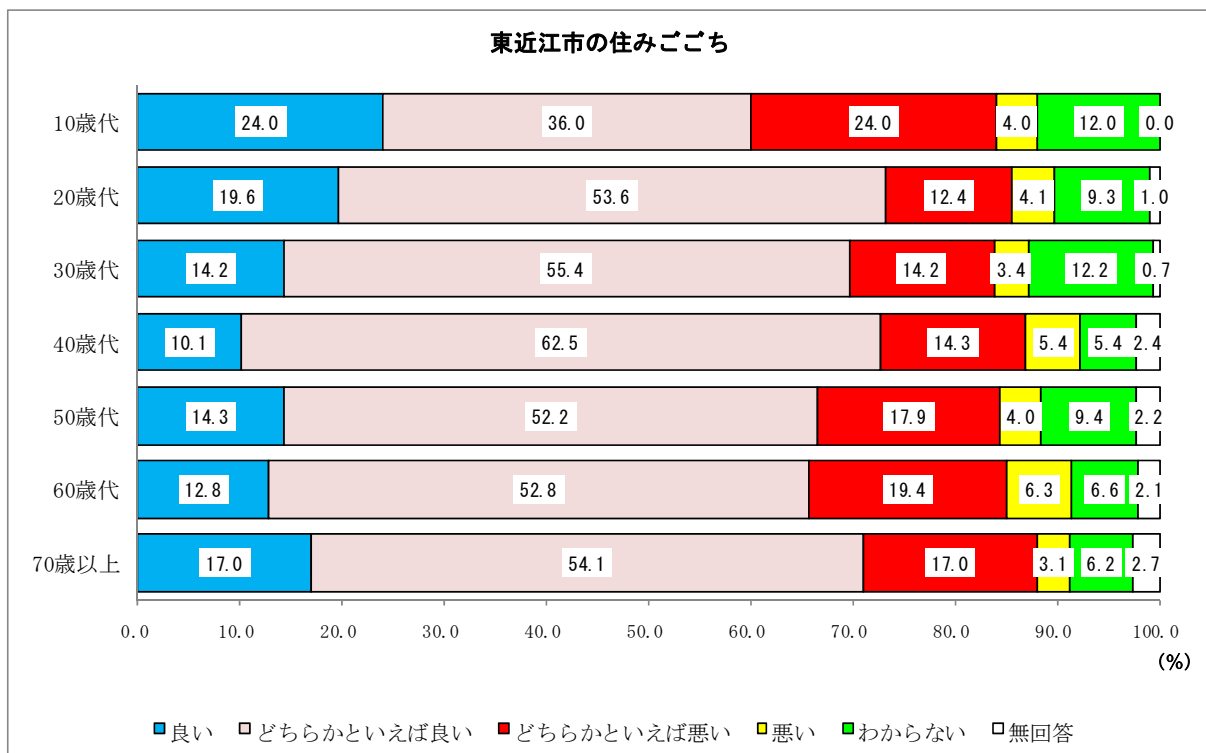
<参考>平成18年3月まちづくりアンケート



良い+どちらかというと良い：62.4%

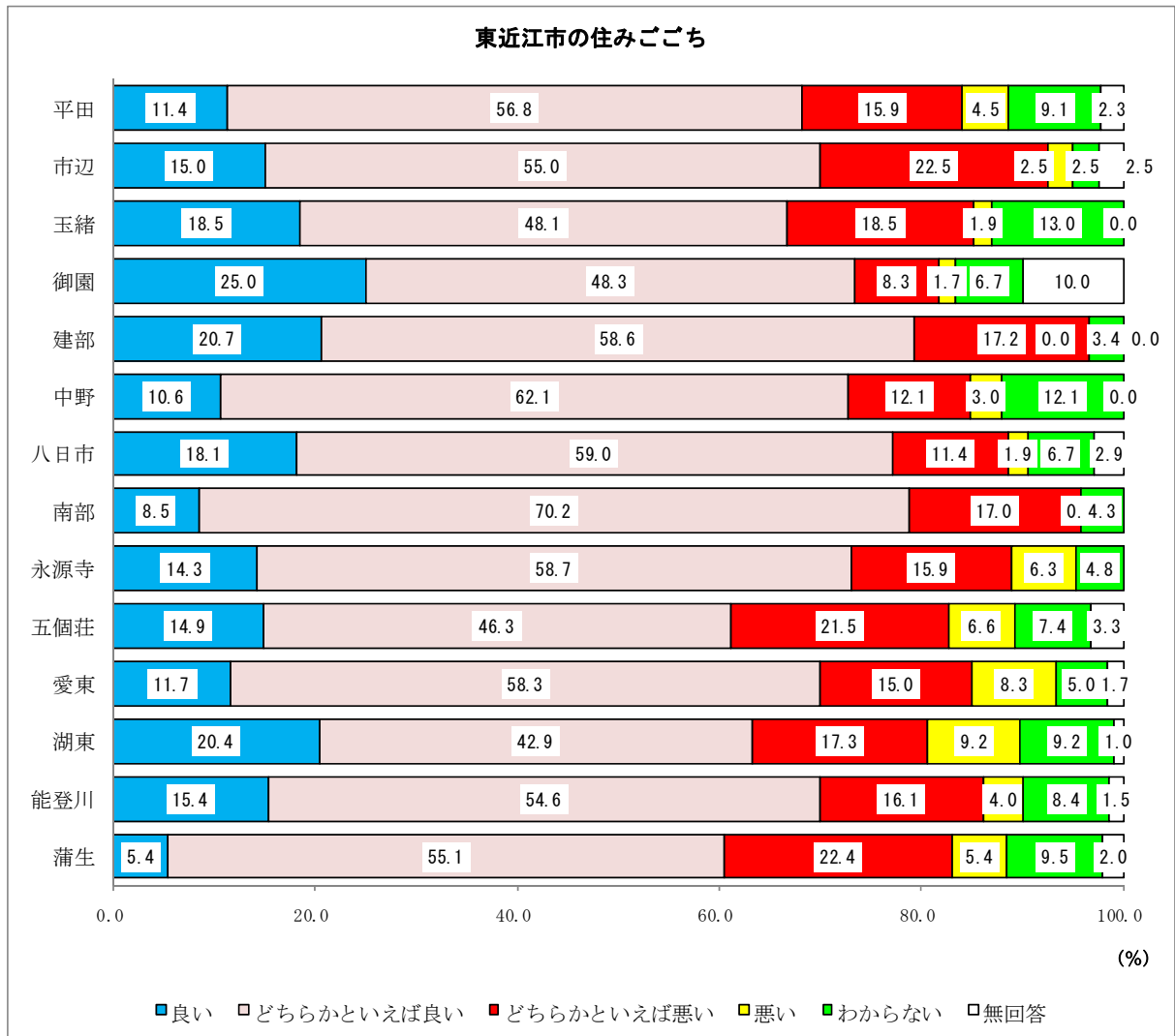
【年齢別】

「良い」と「どちらかといえば良い」の合計を年齢別にみると、20歳代～40歳代で70%前後をしめているのに対し、50歳代～60歳代では65%前後とやや低くなっています。



【居住地区別】

居住地区別では、「良い」と「どちらかといえば良い」の合計が全体平均を上回っているのは市辺、御園、建部、中野、八日市、南部、永源寺、愛東、能登川となっています。逆に下回っているのは、玉緒、五個荘、湖東、蒲生となっています。



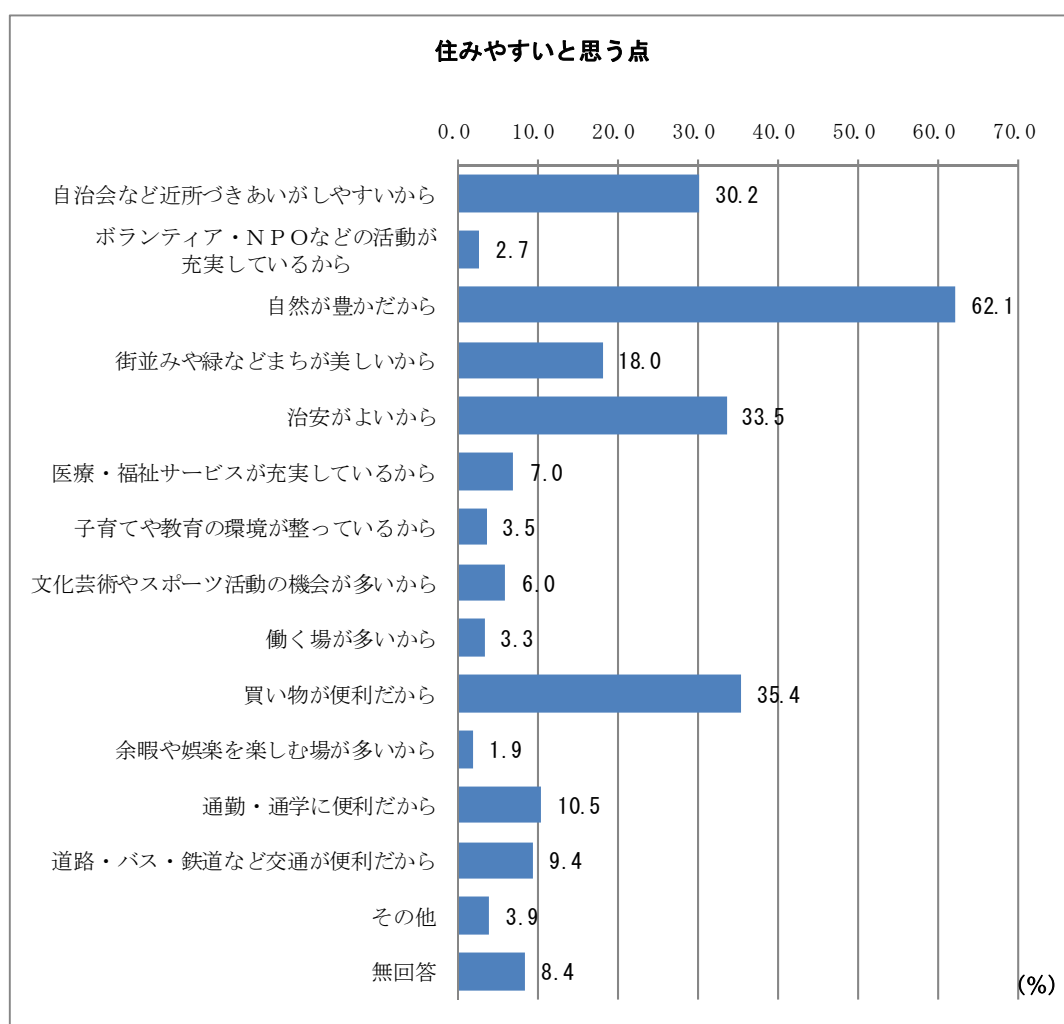
(2) 住みやすいと思う点

問5 東近江市の住みやすいと思う点は何ですか。《3つまで選んでください》

「自然が豊か」がトップであり、「治安」や「近所づきあい」も上昇している。

【全体】

最も回答率の高かったのは「自然が豊かだから」で62.1%に達しています。これに次ぐのは「買い物が便利だから」35.4%、「治安が良いから」33.5%、「自治会など近所づきあいがしやすいから」30.2%となっています。



<参考>平成18年3月まちづくりアンケート

【住みやすいと思う点 上位5項目】

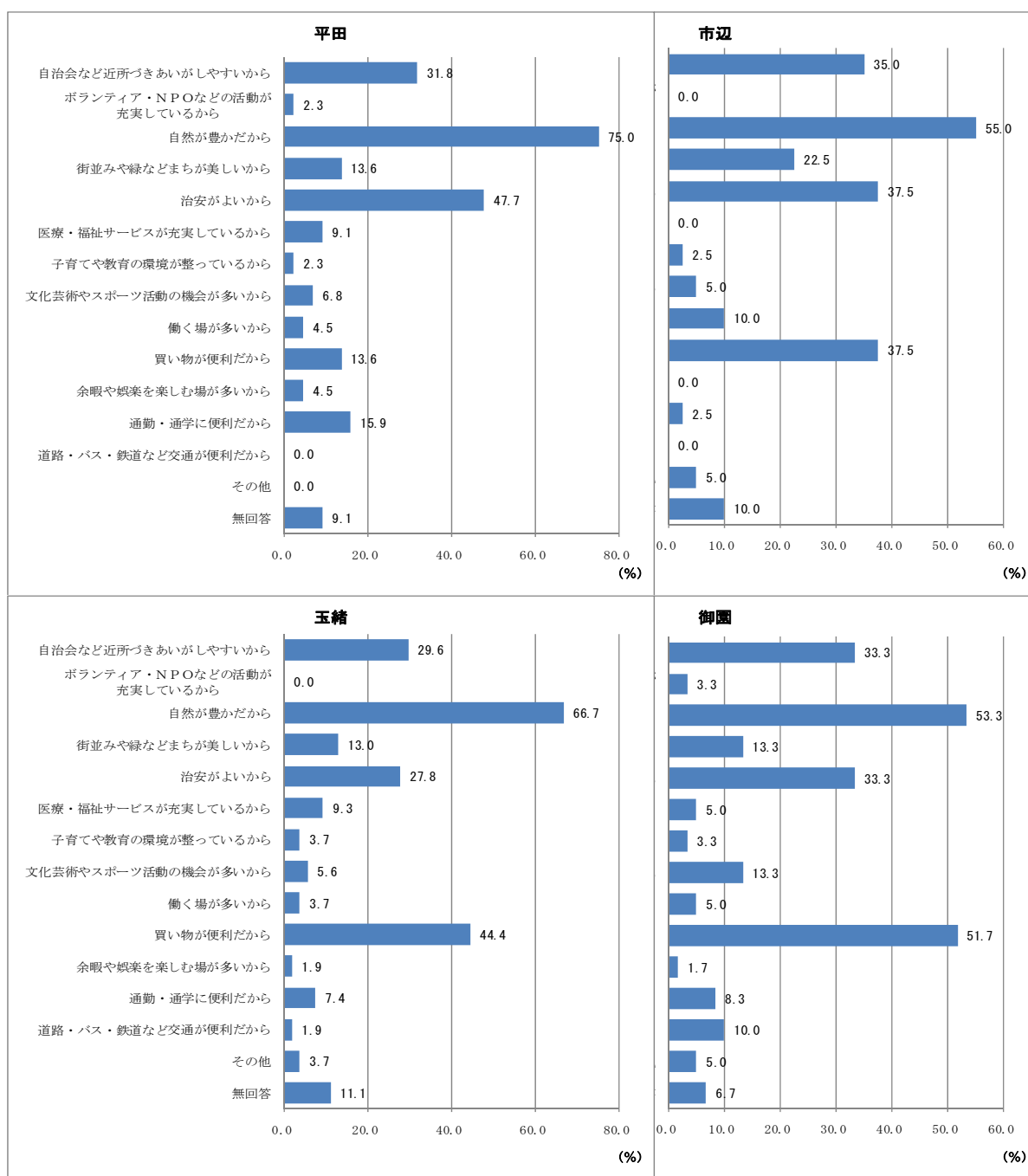
(%)

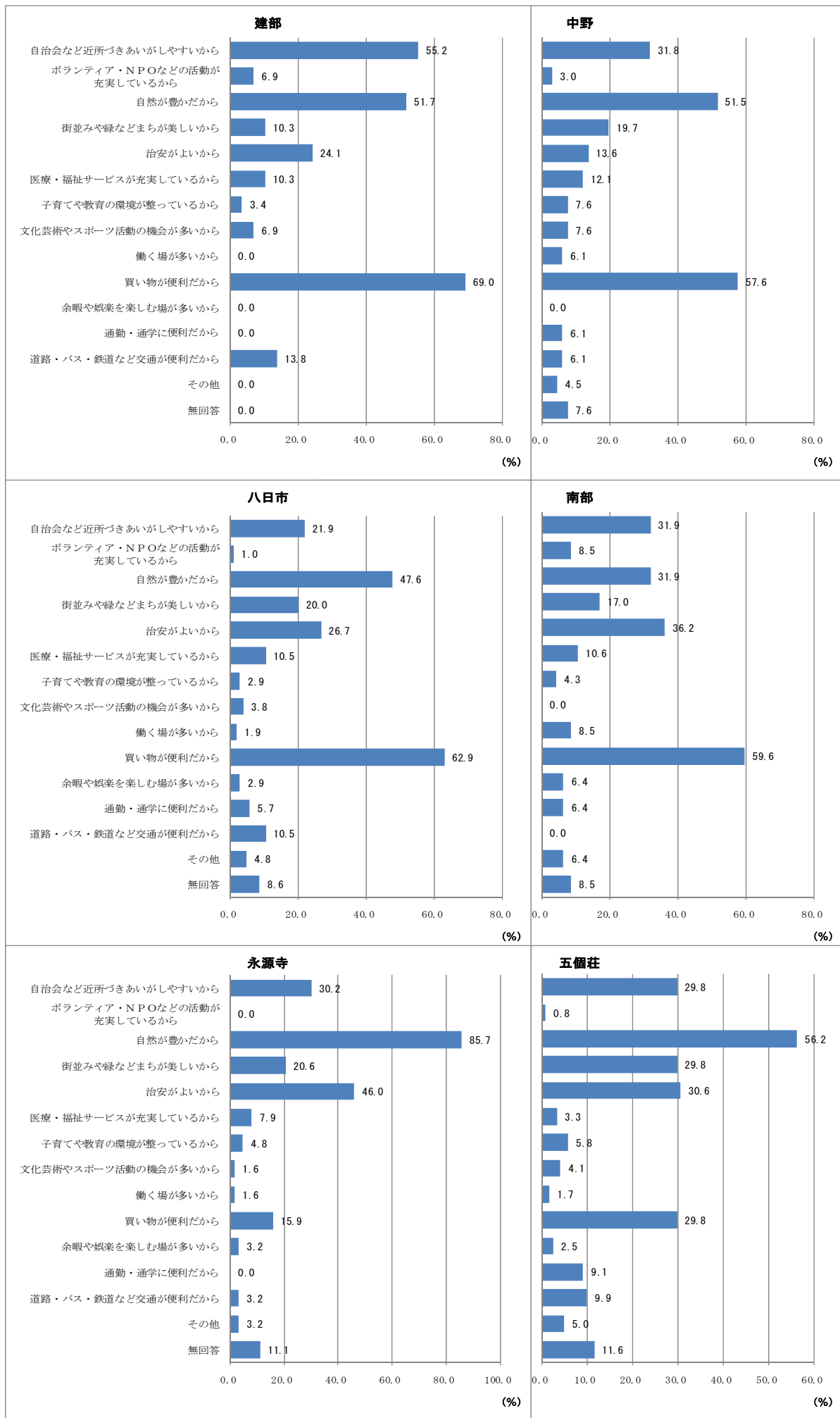
自然が豊かだから	買い物が便利だから	治安がよいから	町並みや緑などまちが美しいから	自治会など近所づきあいがしやすいから
70.1	34.6	29.6	25.4	24.2

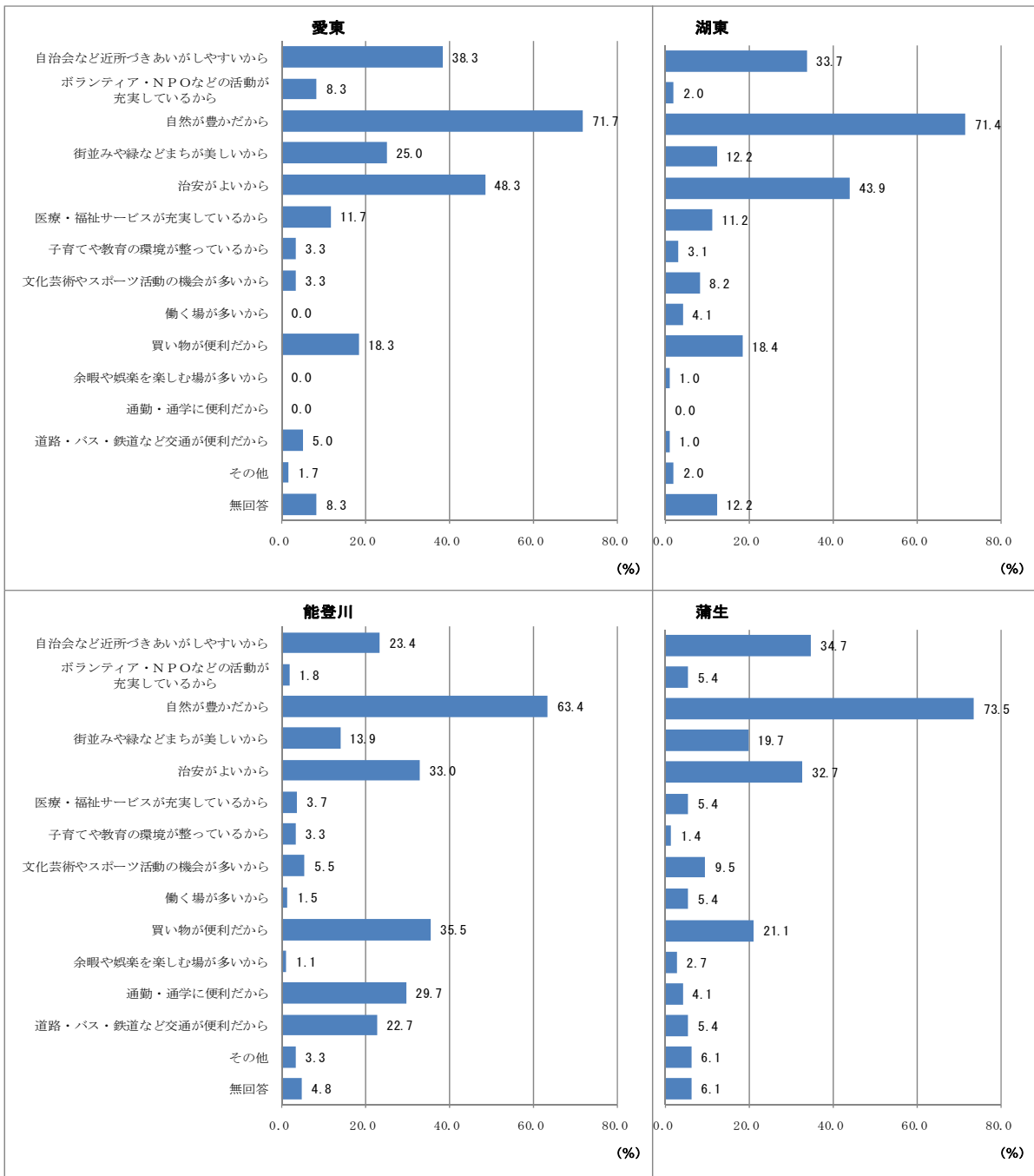
【居住地区別】

居住地区別にみると次のような違いがあります。

項目	10ポイント以上全体平均を上回っている地域
自然が豊か	平田、永源寺、蒲生
買い物が便利	御園、建部、中野、八日市、南部
治安が良い	平田、永源寺、愛東、湖東
近所づきあいがしやすい	建部







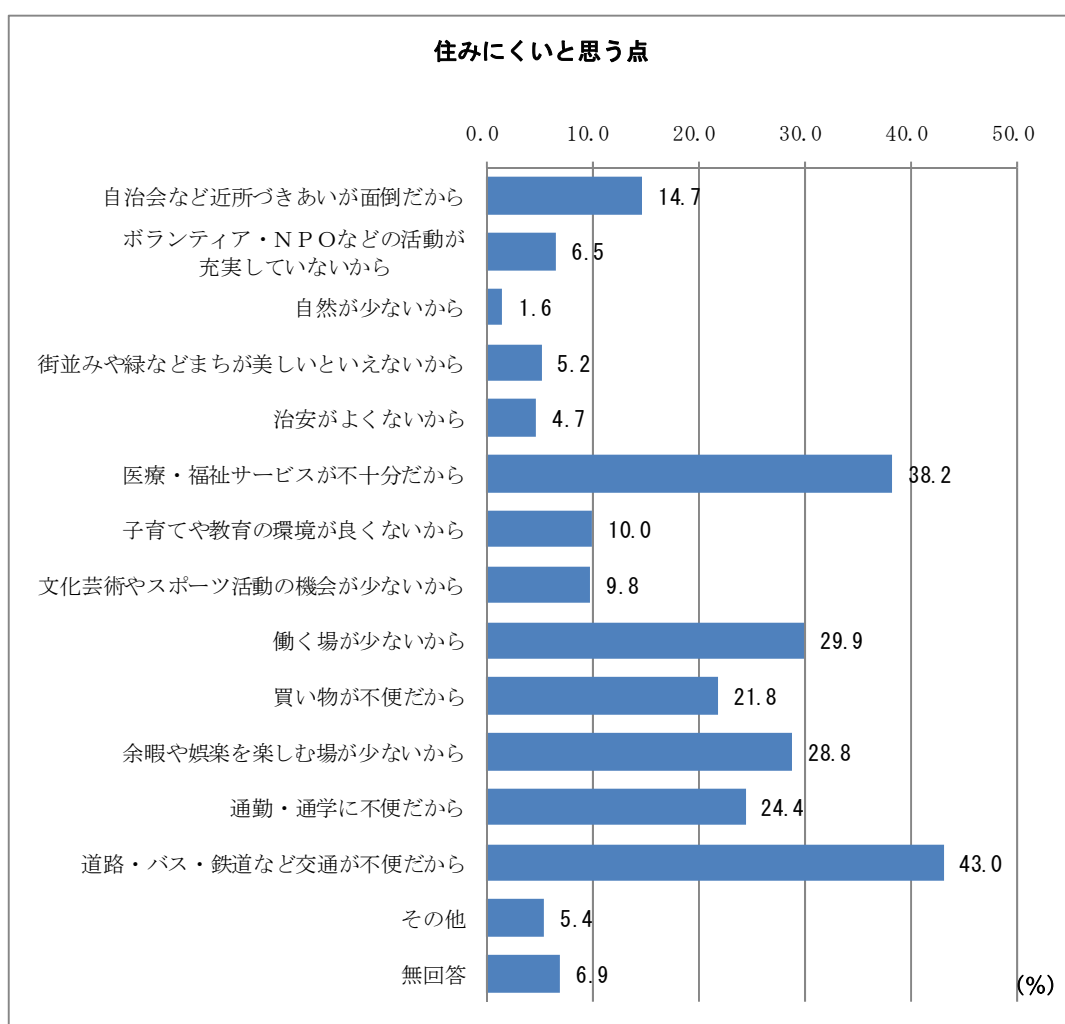
(3) 住みにくいと思う点

問6 東近江市の住みにくいと思う点は何ですか。《3 つまで選んでください》

「交通が不便」がトップであり、「医療・福祉サービスが不十分」や「働く場が少ない」も上昇している。

【全体】

「道路・バス・鉄道など交通が不便だから」が最も高く 43.0%で、次いで「医療・福祉サービスが不十分だから」38.2%、「働く場が少ないから」29.9%、「余暇や娯楽を楽しむ場が少ないから」28.8%、「通勤・通学に不便だから」24.4%となっています。



<参考>平成 18 年 3 月まちづくりアンケート

【住みにくいと思う点 上位5項目】

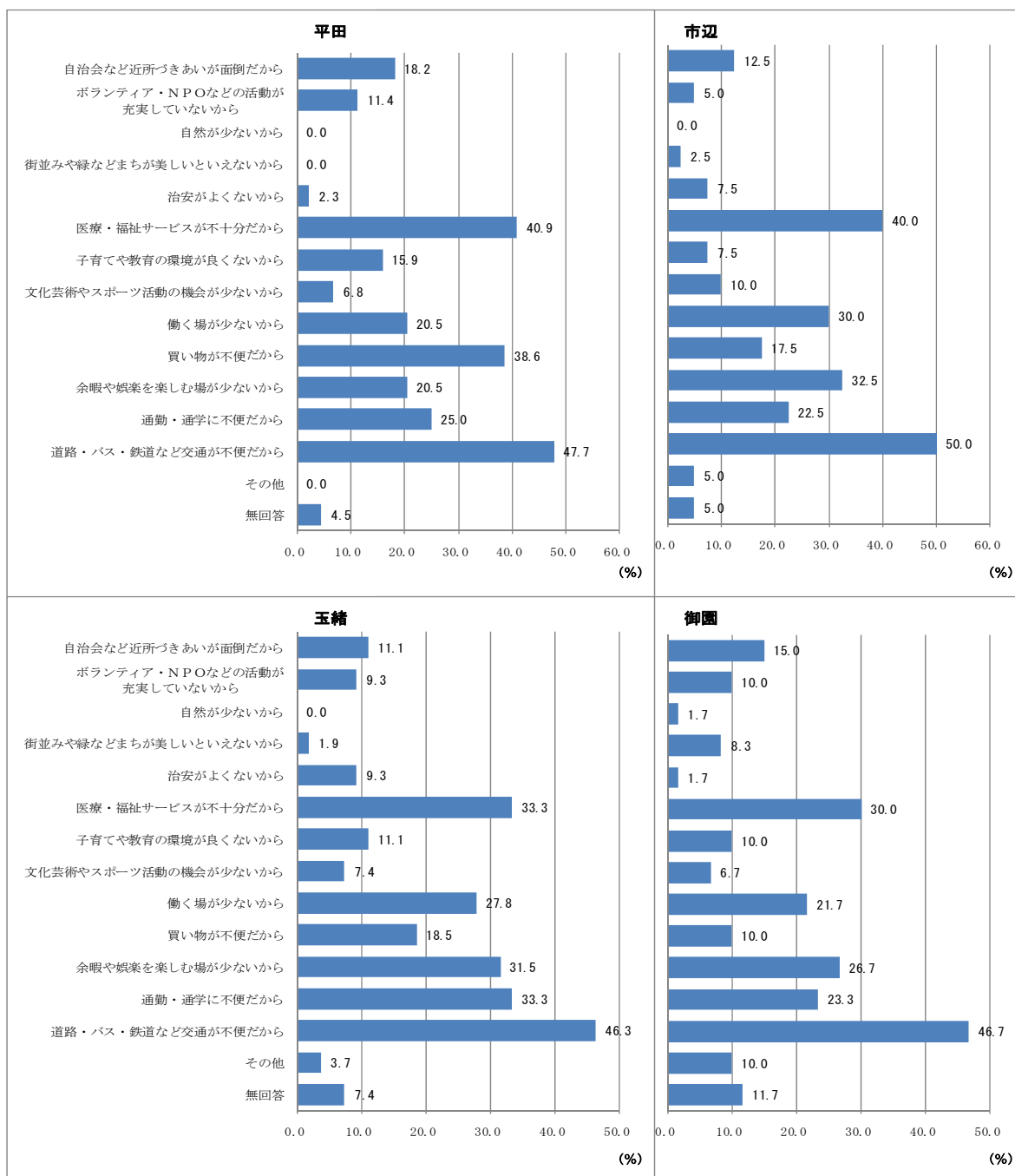
(%)

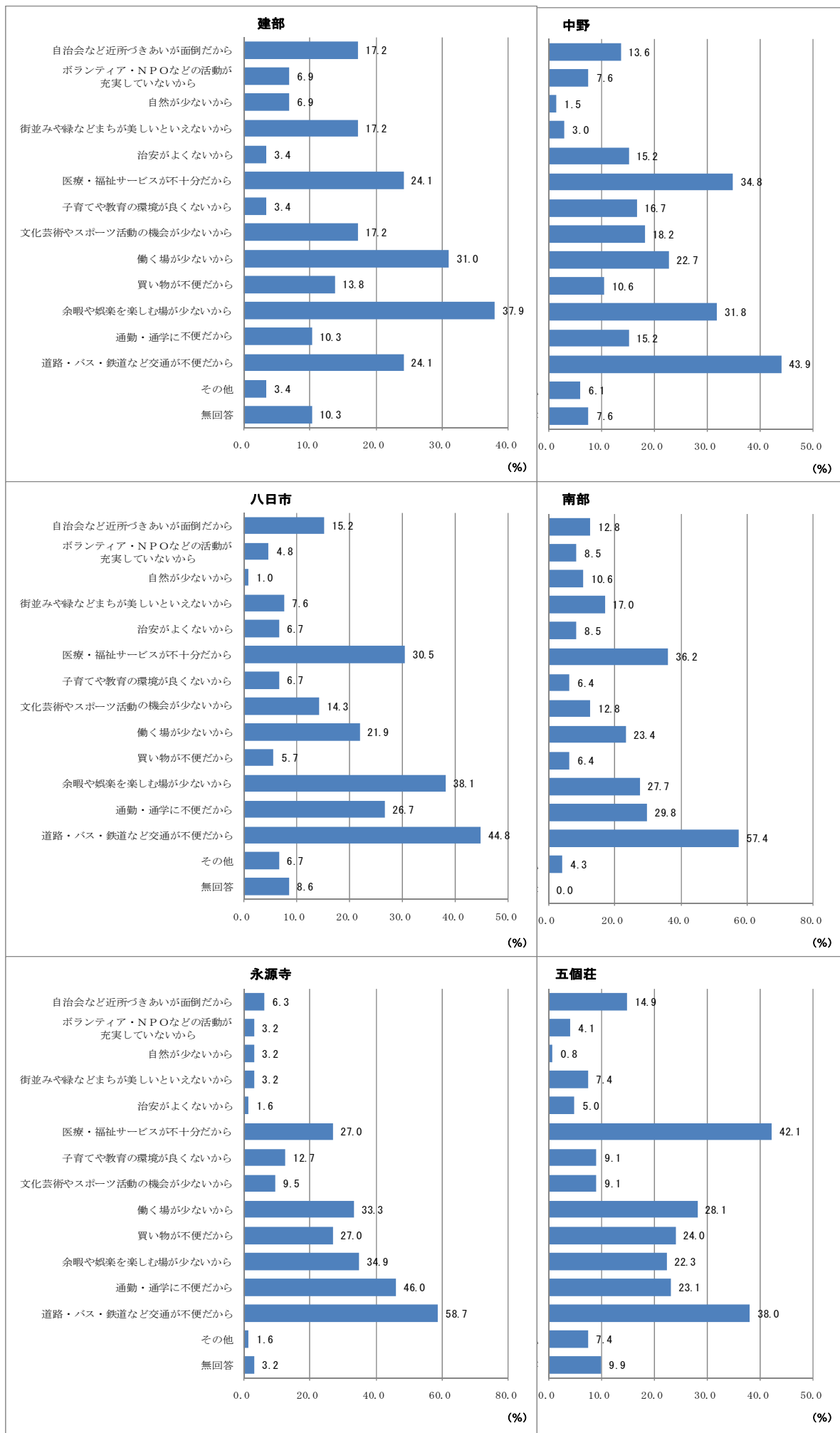
道路・バス・鉄道など交通が不便だから	余暇や娯楽を楽しむ場が少ないから	医療・福祉サービスが不十分だから	働く場が少ないから	通勤・通学に不便だから
44.5	35.3	30.3	25.0	24.9

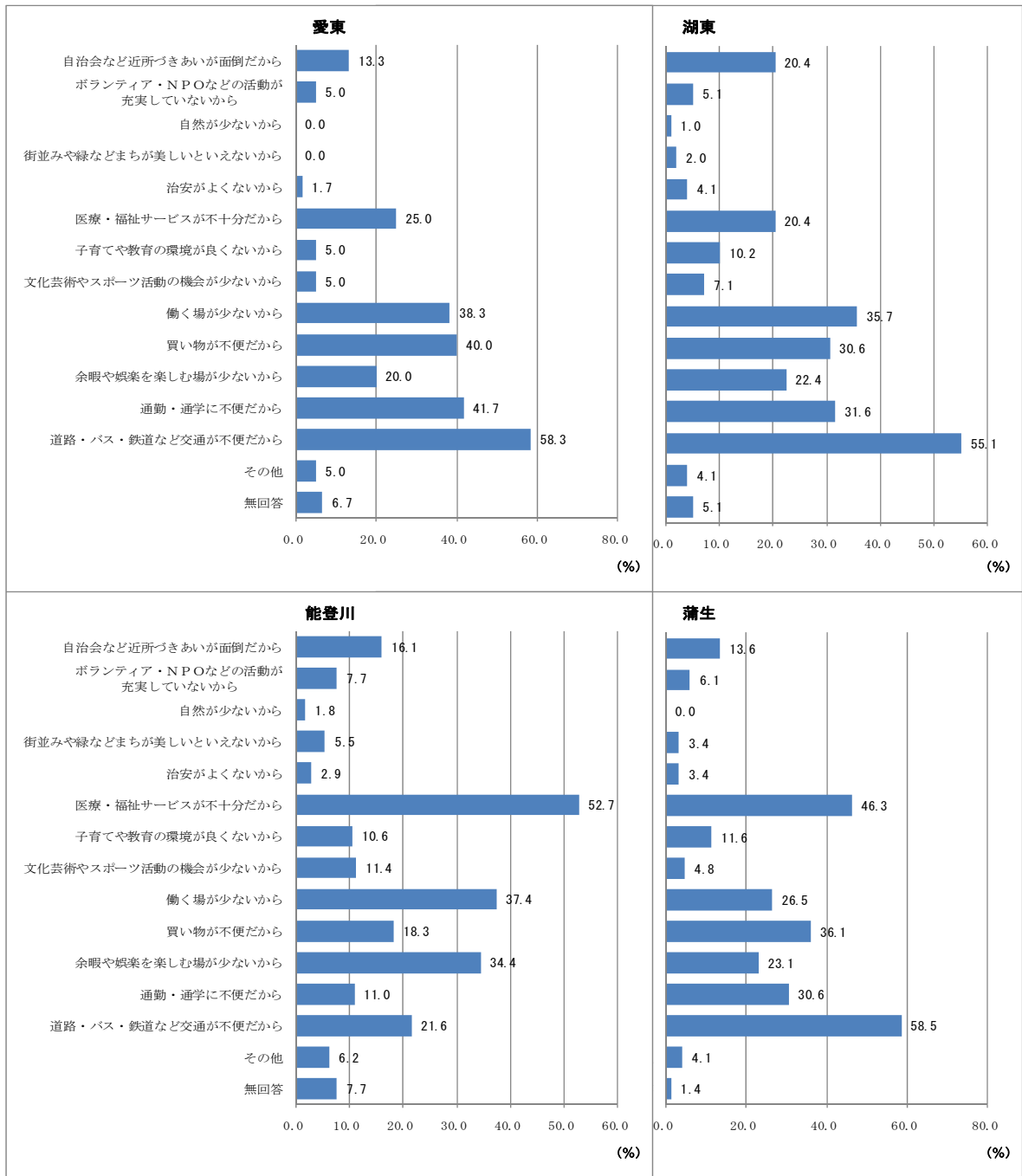
【居住地区別】

居住地区別にみると次のような違いがあります。

項目	10ポイント以上全体平均を上回っている地域
交通が不便	南部、永源寺、愛東、湖東、蒲生
医療・福祉サービスが不十分	能登川







3 東近江市のまちづくりについて

(1) 東近江市のまちづくりに関する満足度や重要度

問7 東近江市のまちづくりについておたずねします。次のそれぞれの項目の満足度や重要度で、あなたの考えに近い番号に1つだけ○をつけてください。

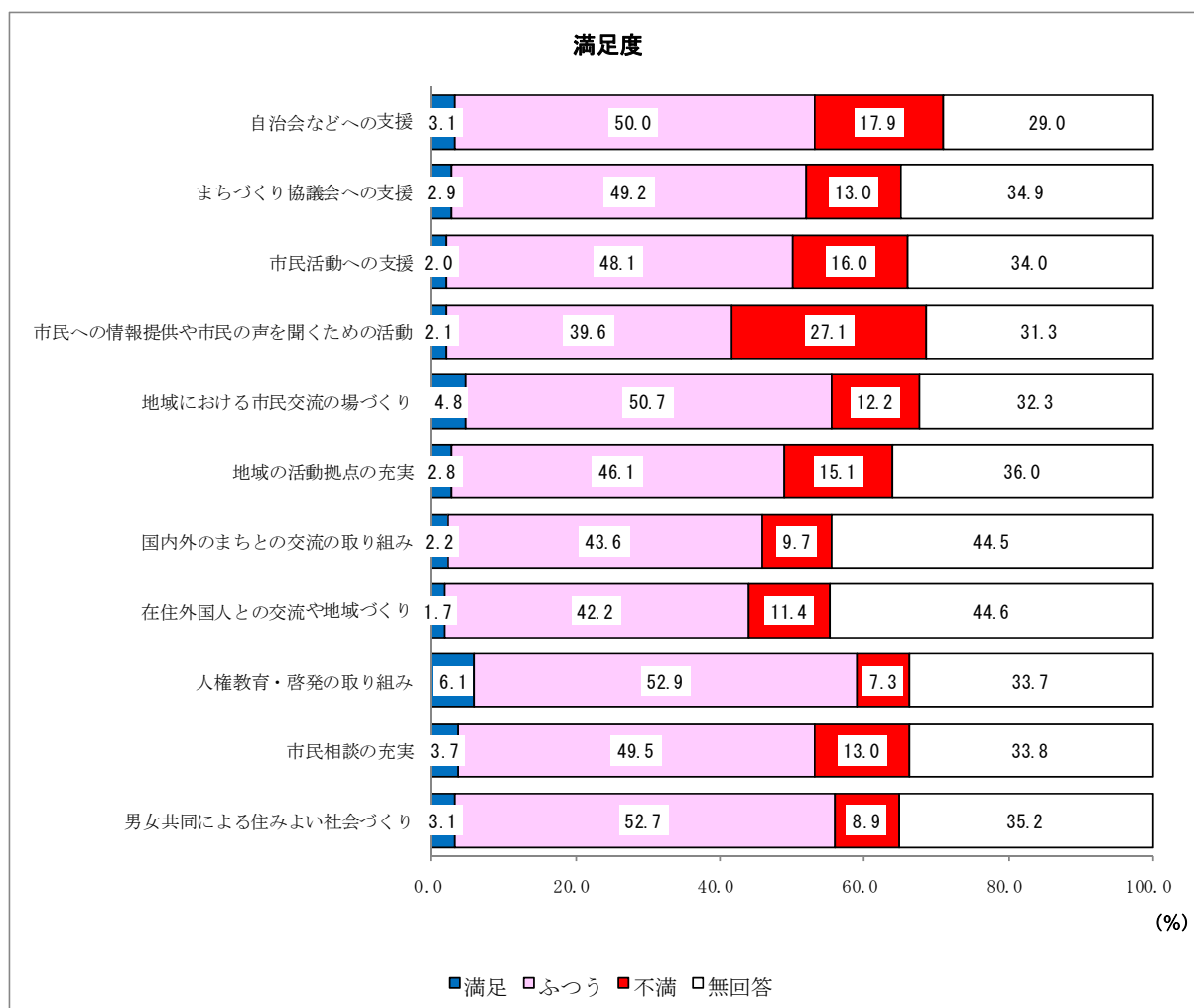
その1 市民が主役となるまちづくりについて

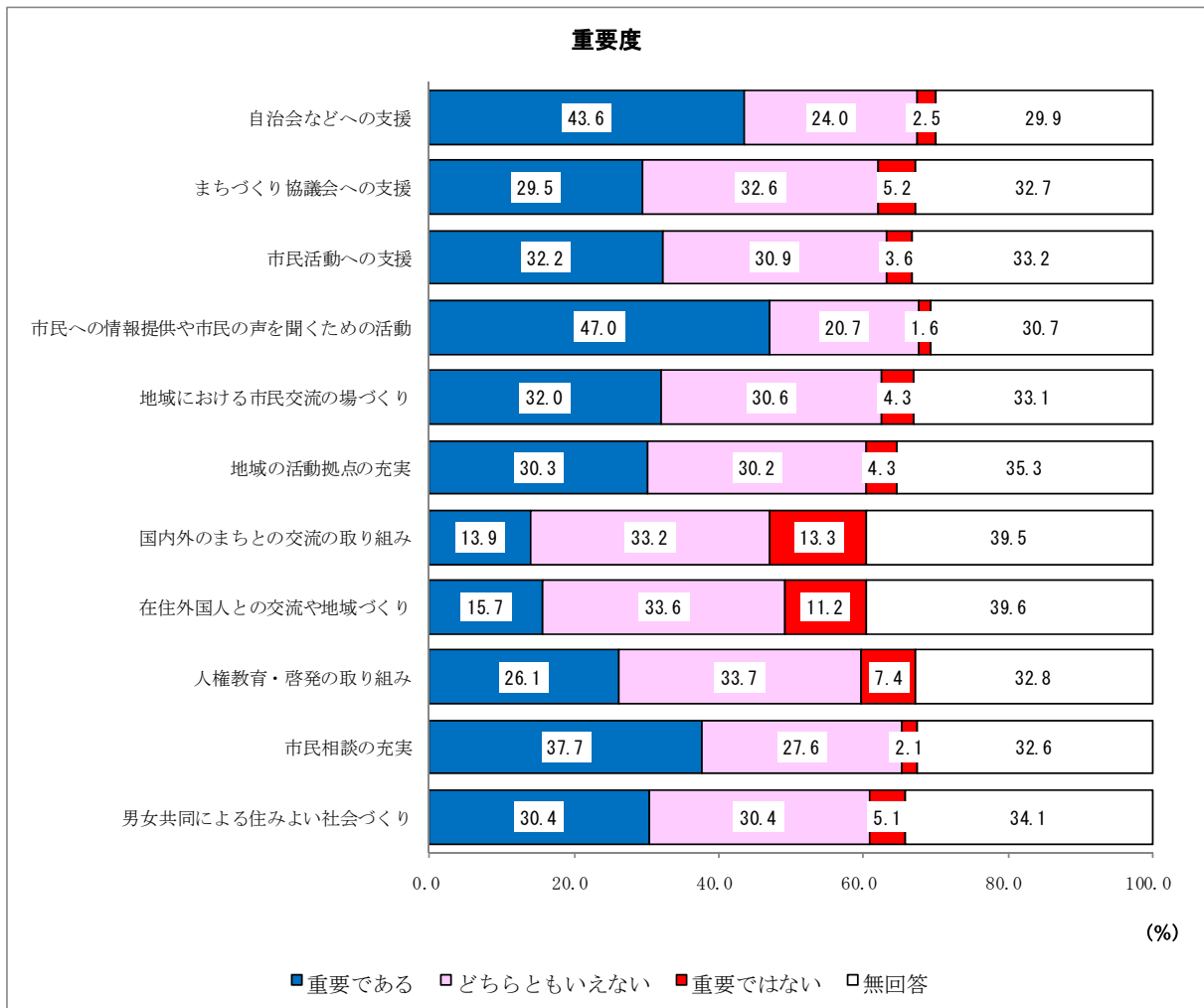
「不満」が多いのは「市民への情報提供や市民の声を聴くための活動」。

【全体】

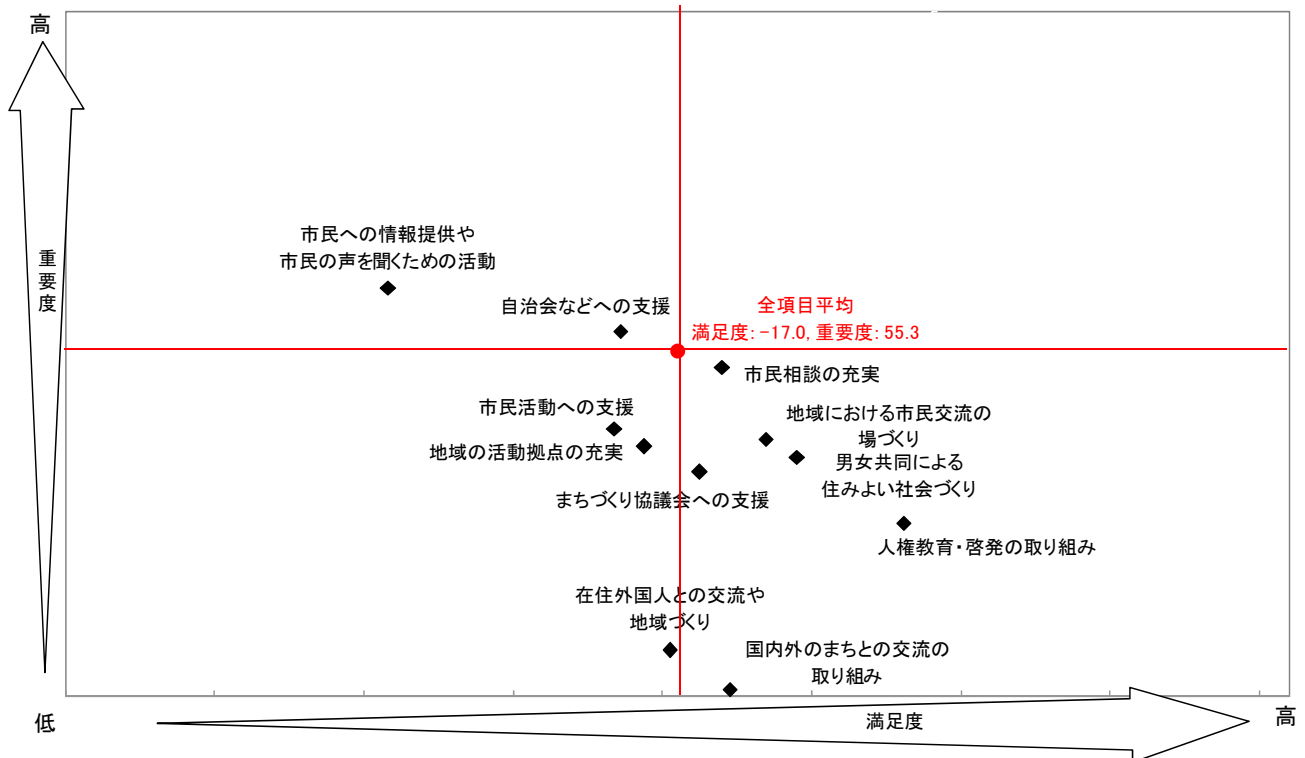
満足度については、いずれの項目も「満足」より「不満」が上回っています。特に「不満」が多いのは「市民への情報提供や市民の声を聴くための活動」です。

重要度について、「重要である」の率が高いのは、「市民への情報提供や市民の声を聴くための活動」、「自治会などへの支援」、「市民相談の充実」などとなっています。





満足度、重要度 相対分布図



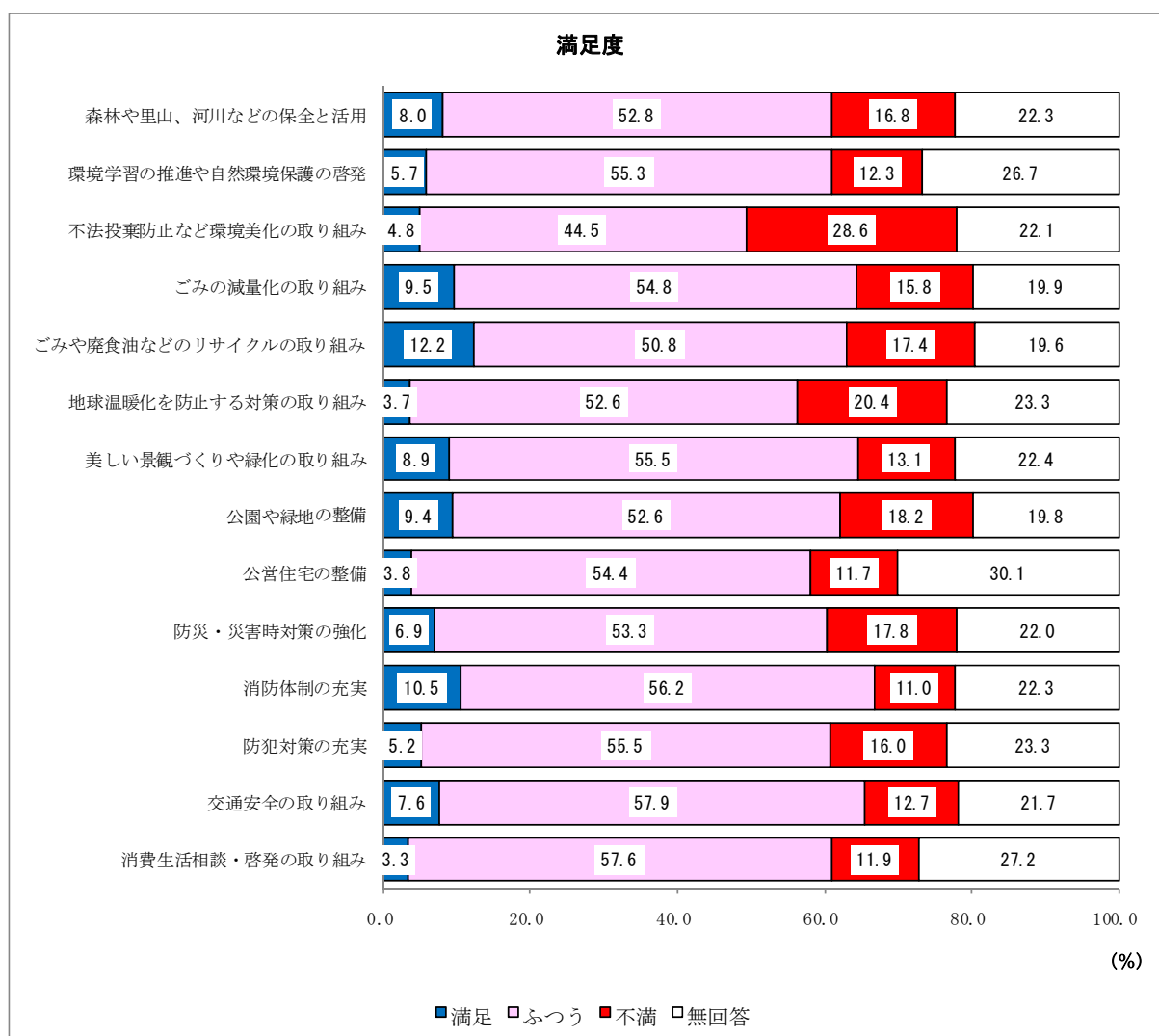
その2 人と環境にやさしいまちづくりについて

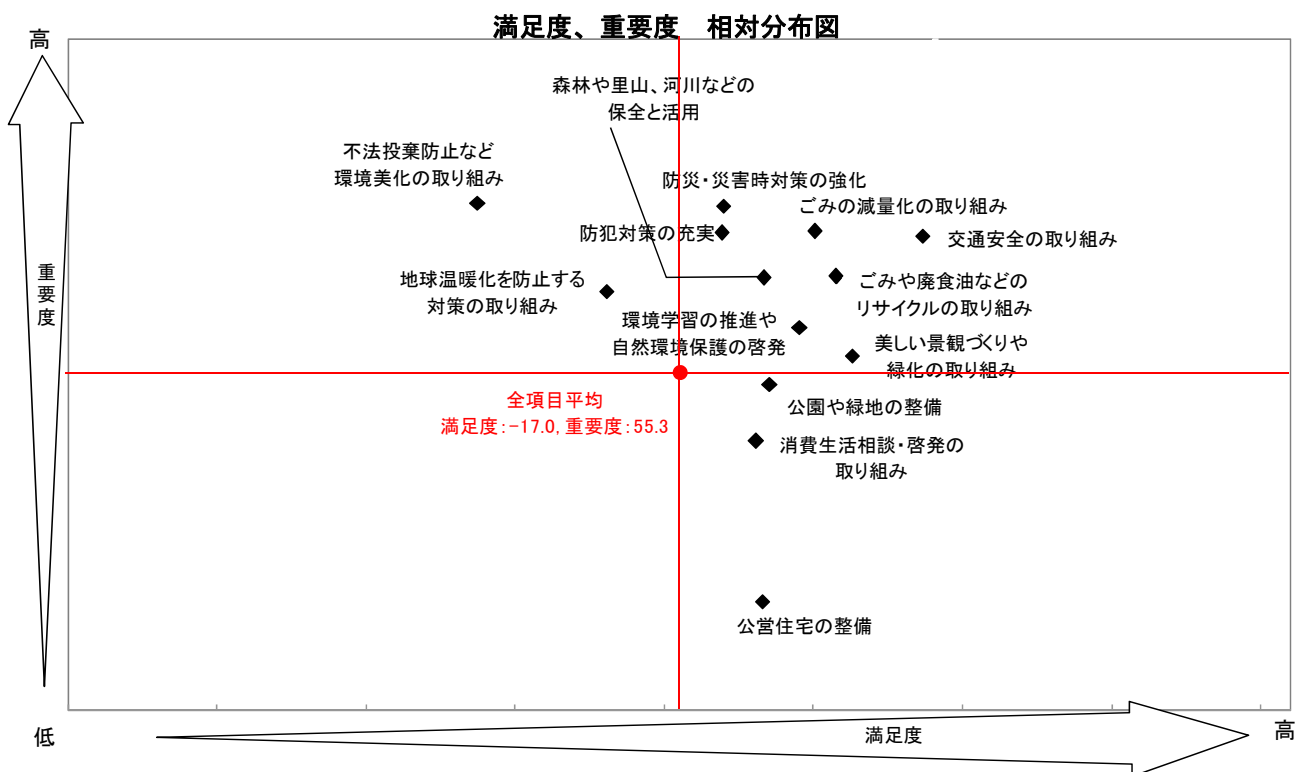
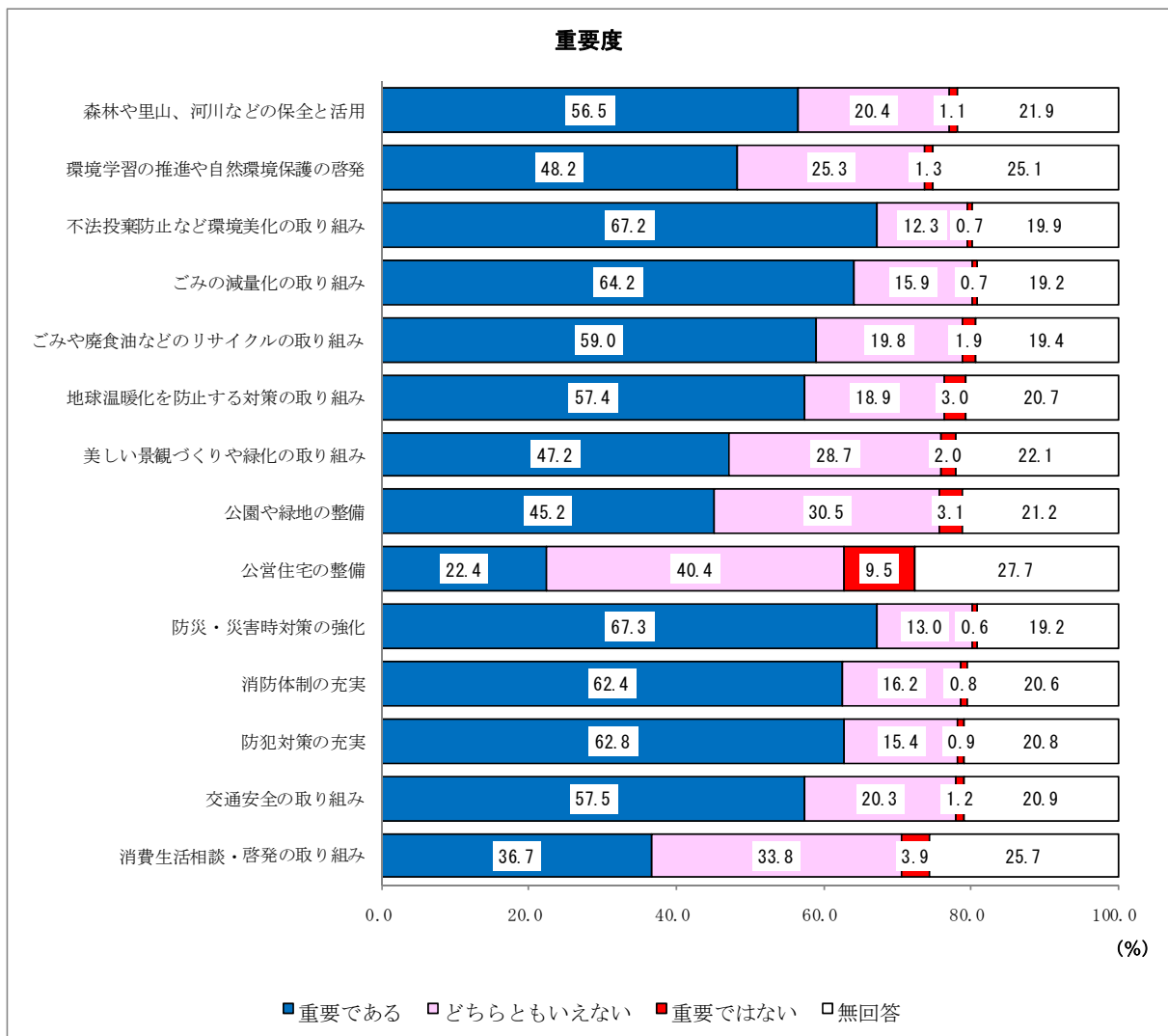
「重要である」の率が5割を超えている項目が多い。

【全体】

満足度については、いずれの項目も「満足」より「不満」が上回っています。比較的「満足」が多かったのは「ごみや廃食油などのリサイクルの取り組み」、「消防体制の充実」です。特に「不満」が多いのは「不法投棄防止など環境美化の取り組み」、「地球温暖化を防止する対策の取り組み」です。

重要度について、「不法投棄防止など環境美化の取り組み」、「防災・災害時対策の強化」、「ごみの減量化の取り組み」をはじめ、「重要である」の率が5割を超えている項目が多くなっています。





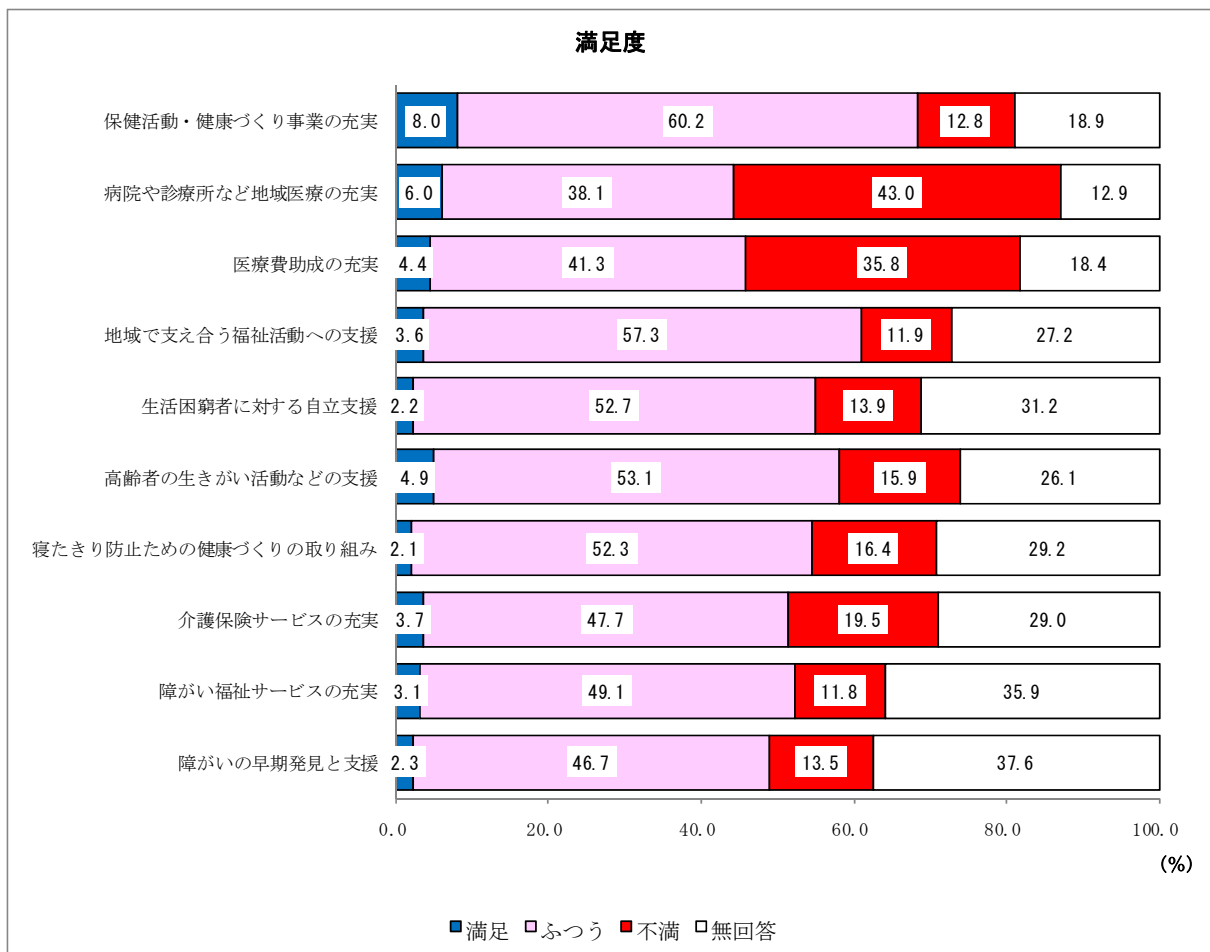
その3 誰もが笑顔で暮らせるまちづくりについて

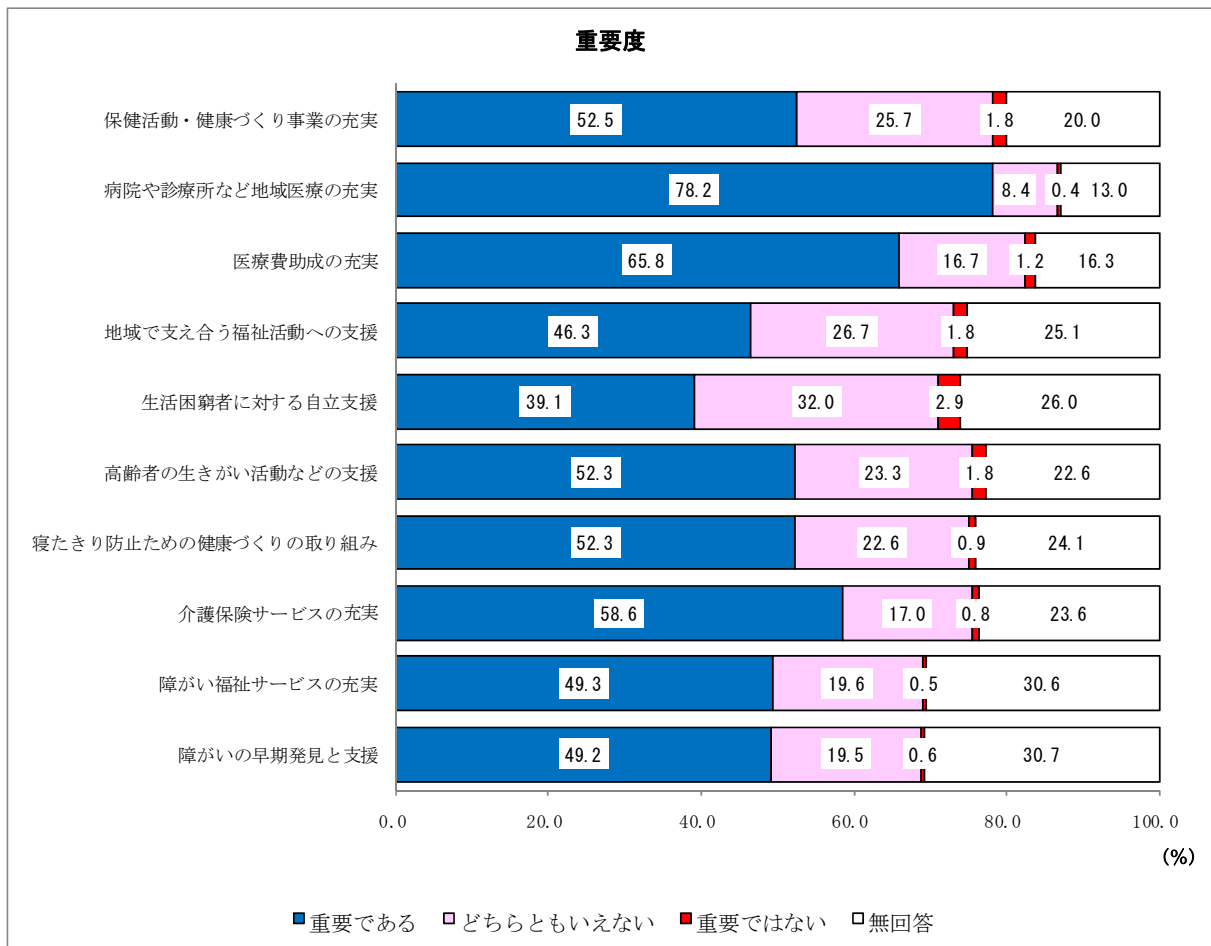
「不満」が多いのは「病院や診療所など地域医療の充実」、「医療費助成の充実」。

【全体】

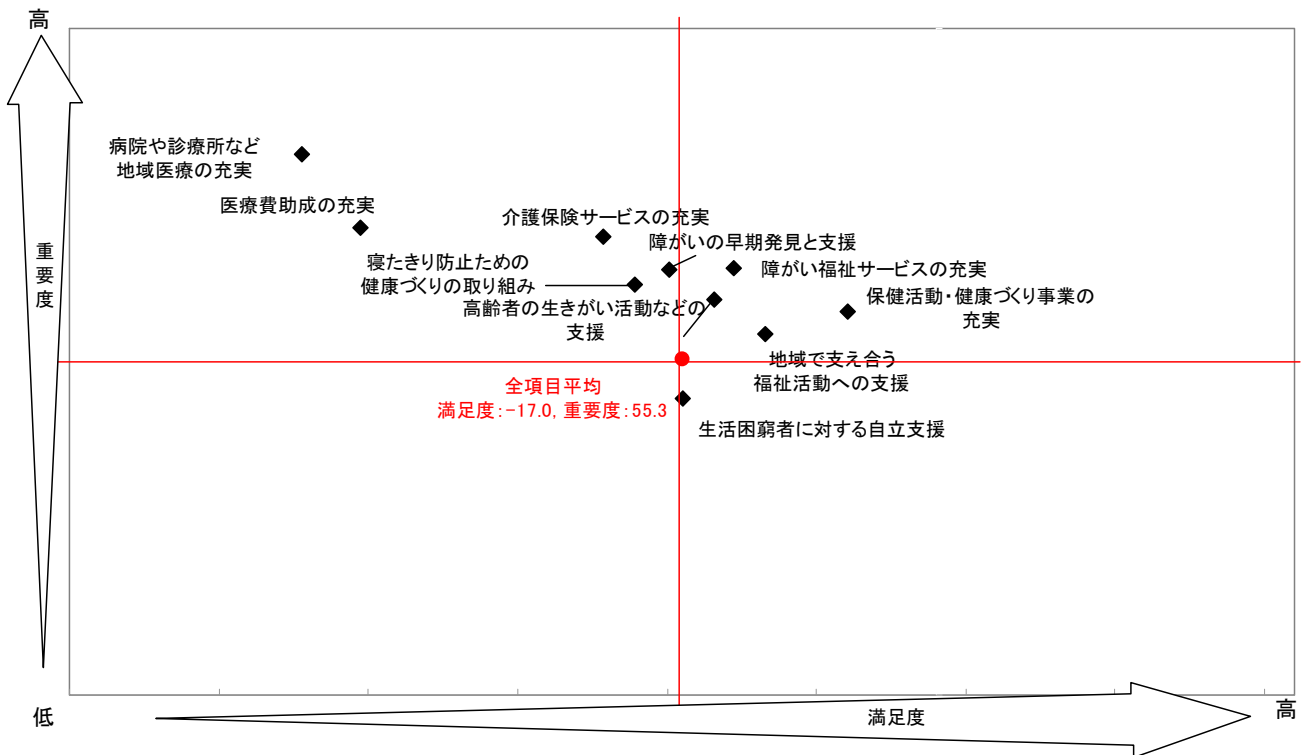
満足度については、いずれの項目も「満足」より「不満」が上回っています。特に「不満」が多いのは「病院や診療所など地域医療の充実」、「医療費助成の充実」です。

重要度についても同様に「病院や診療所など地域医療の充実」、「医療費助成の充実」が重要とされているほか、「重要である」の率が5割を超えている項目が多くなっています。





満足度、重要度 相対分布図



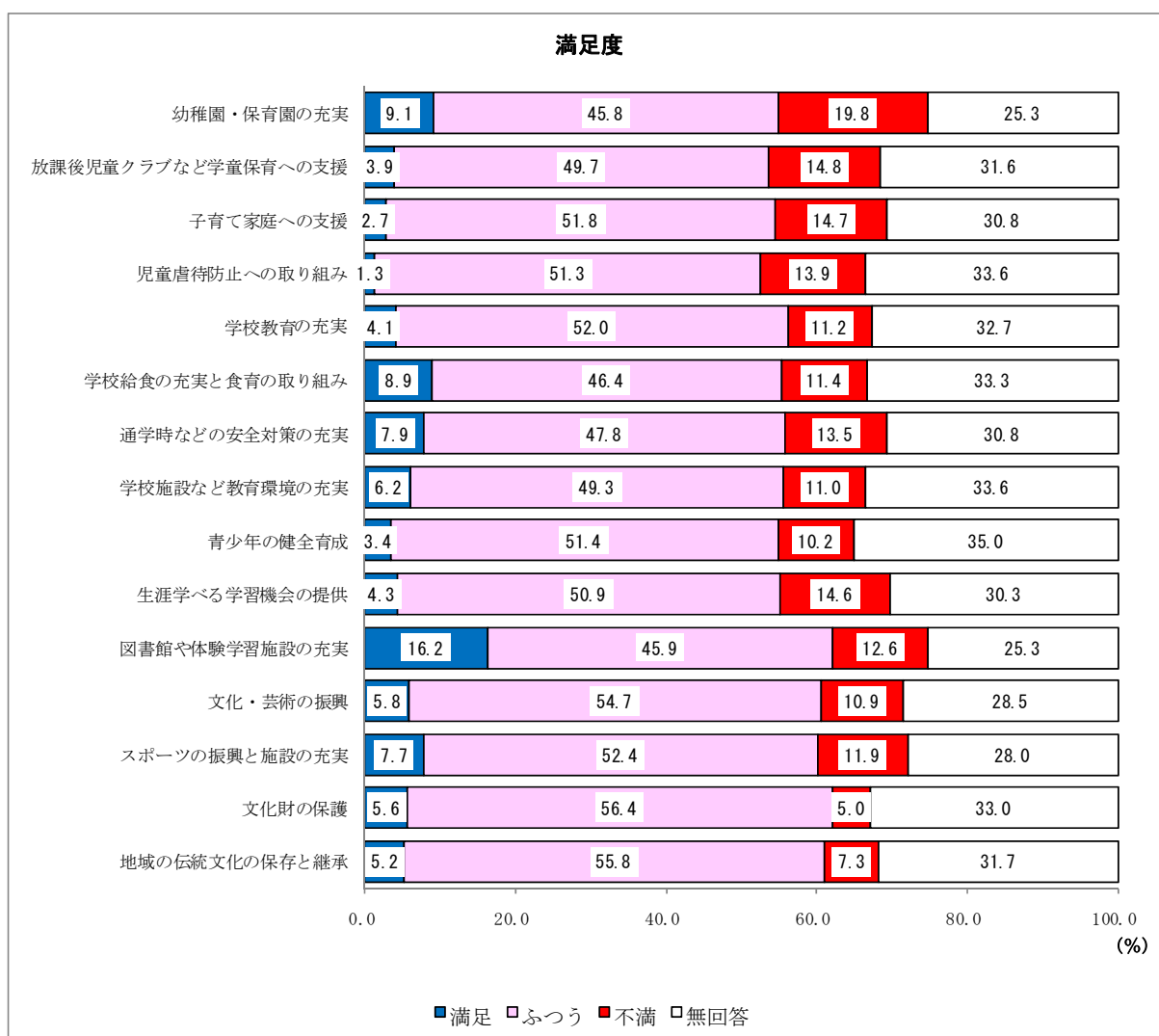
その4 次代を担う人材を育むまちづくりについて

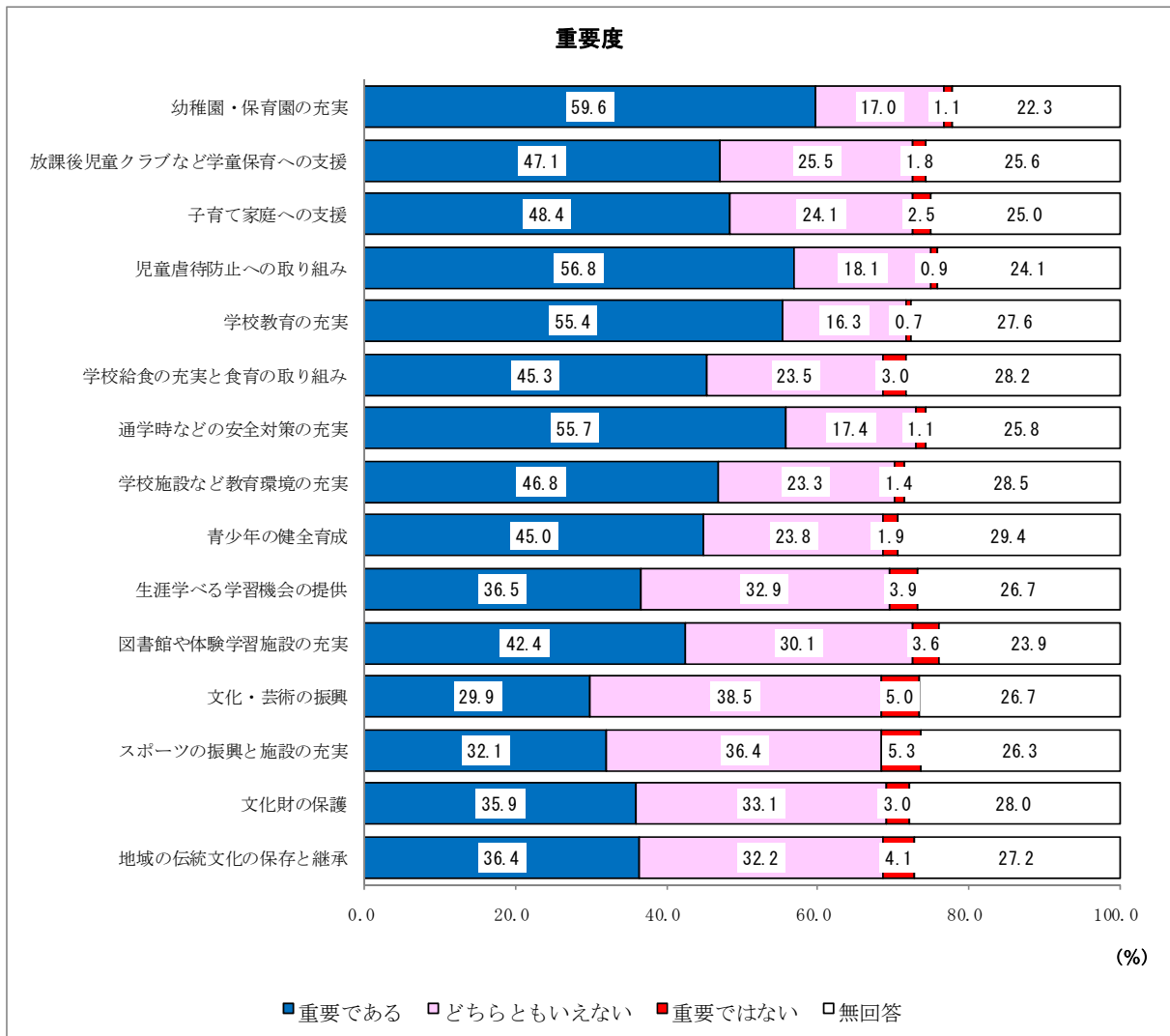
「図書館や体験学習施設の充実」は「満足」が「不満」を上回っている。

【全体】

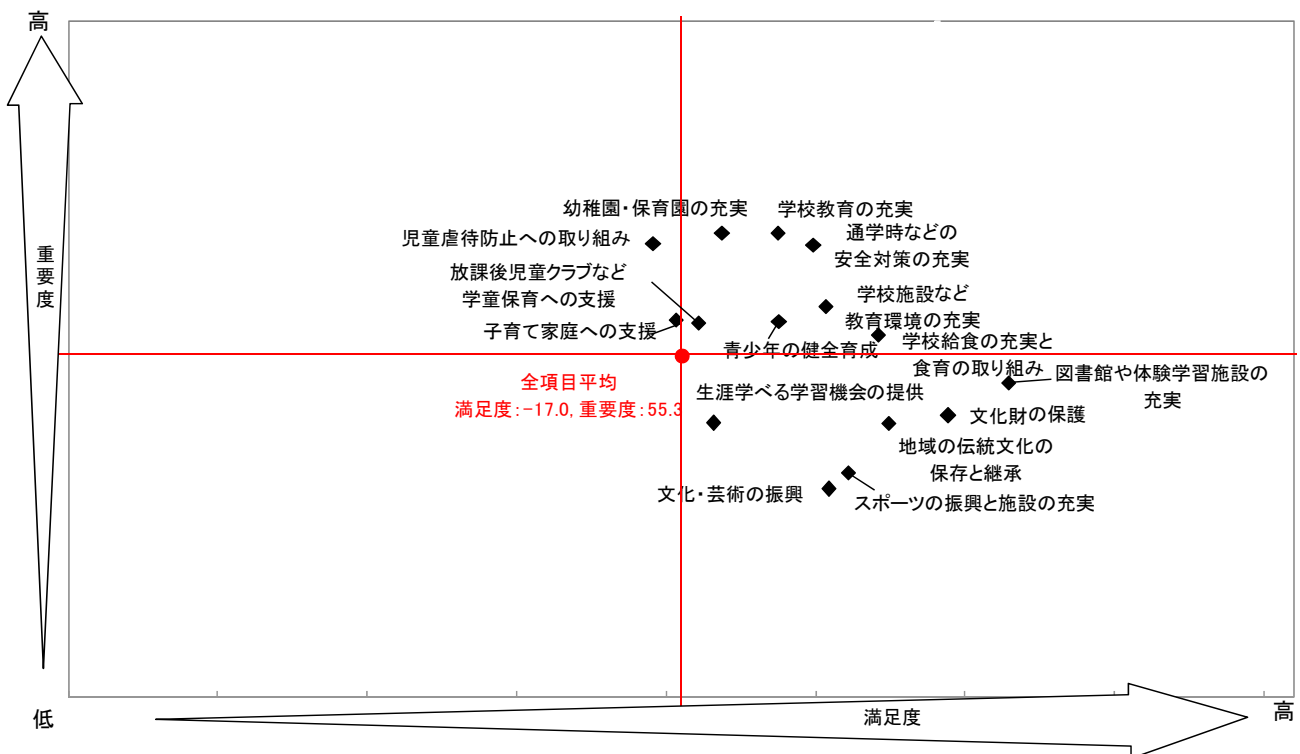
満足度については、多くの項目で「満足」より「不満」が上回っています。「満足」が「不満」を上回っているのは「図書館や体験学習施設の充実」です。

重要度については「重要である」の率が5割を超えているのは、「幼稚園・保育園の充実」、「児童虐待防止への取り組み」、「学校教育の充実」、「通学時などの安全対策の充実」です。





満足度、重要度 相対分布図



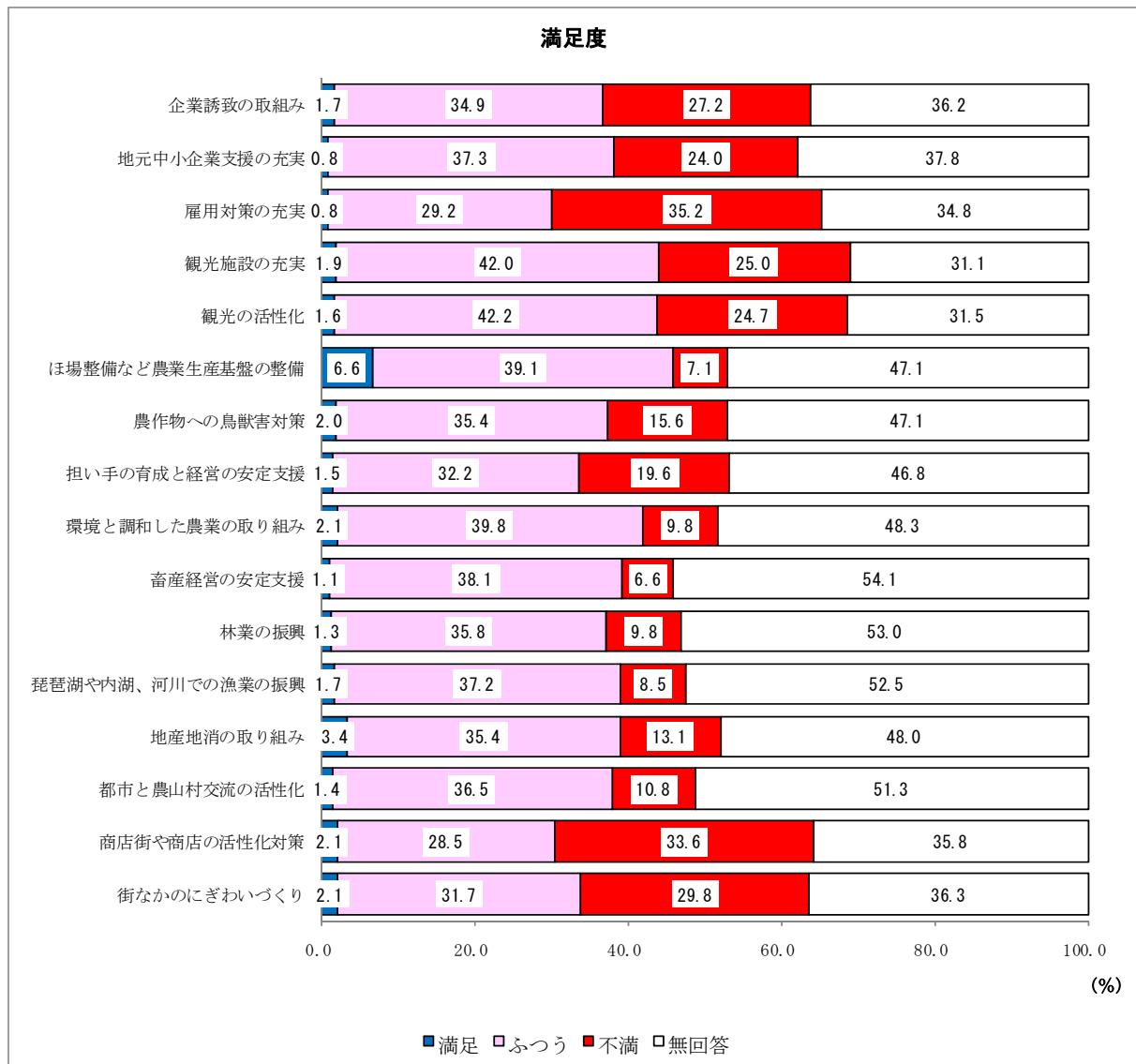
その5 地域の活力を生み出すまちづくりについて

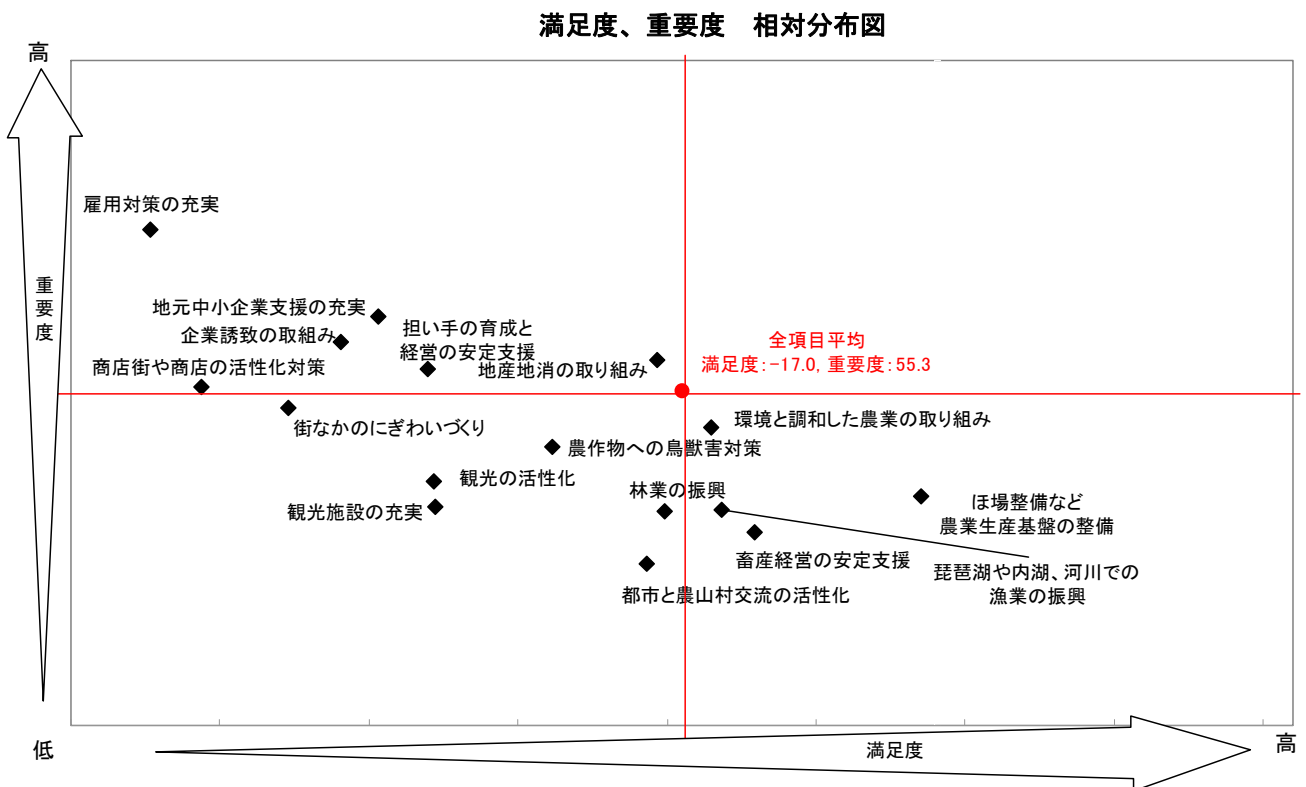
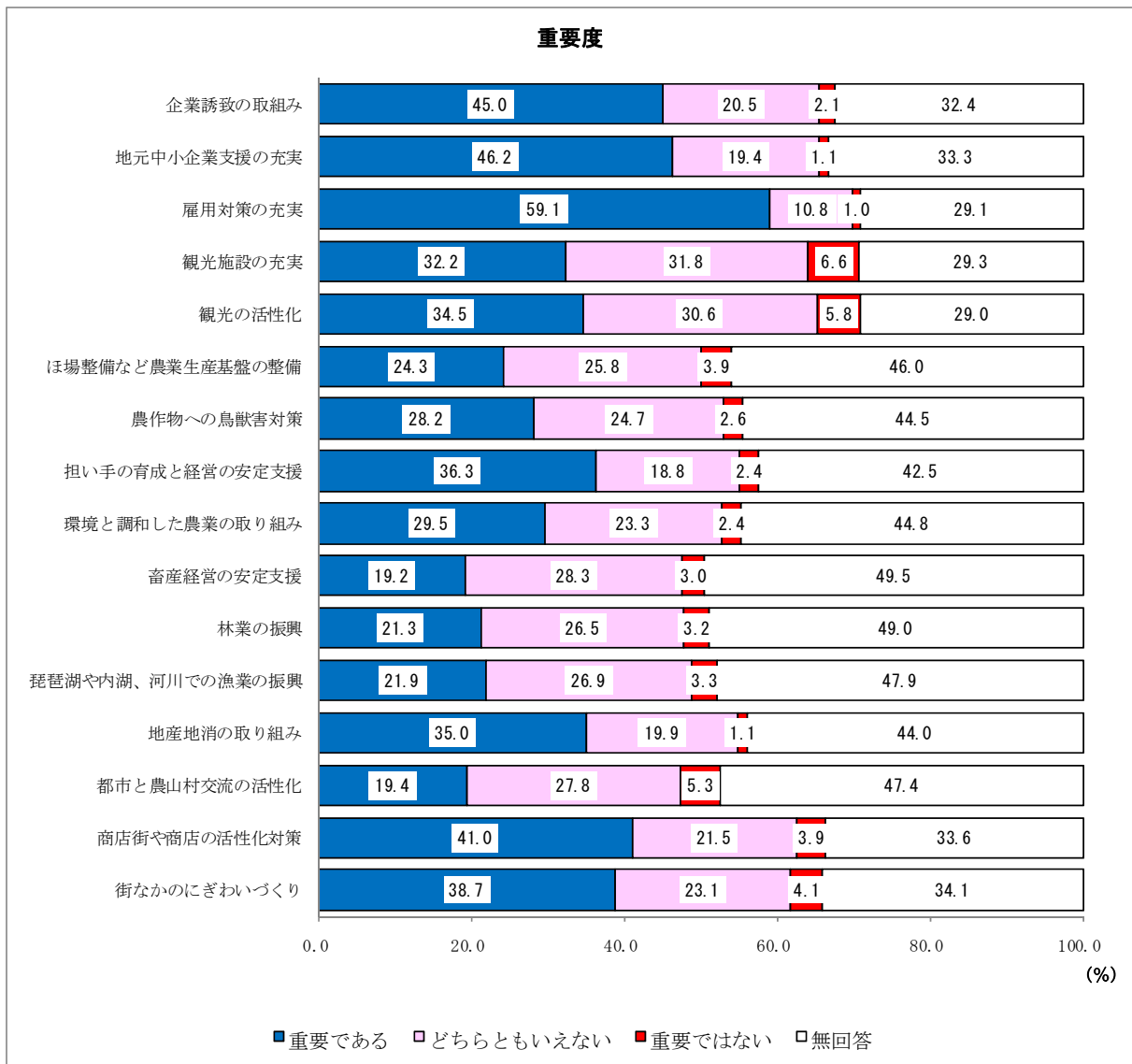
商工業や観光における不満が多く、「雇用対策の充実」が重要。

【全体】

満足度については、いずれの項目でも「満足」より「不満」が上回っています。特に、商工業や観光に関する項目では「不満」が多くなっています。

重要度については「重要である」の率が5割を超えているのは、「雇用対策の充実」です。





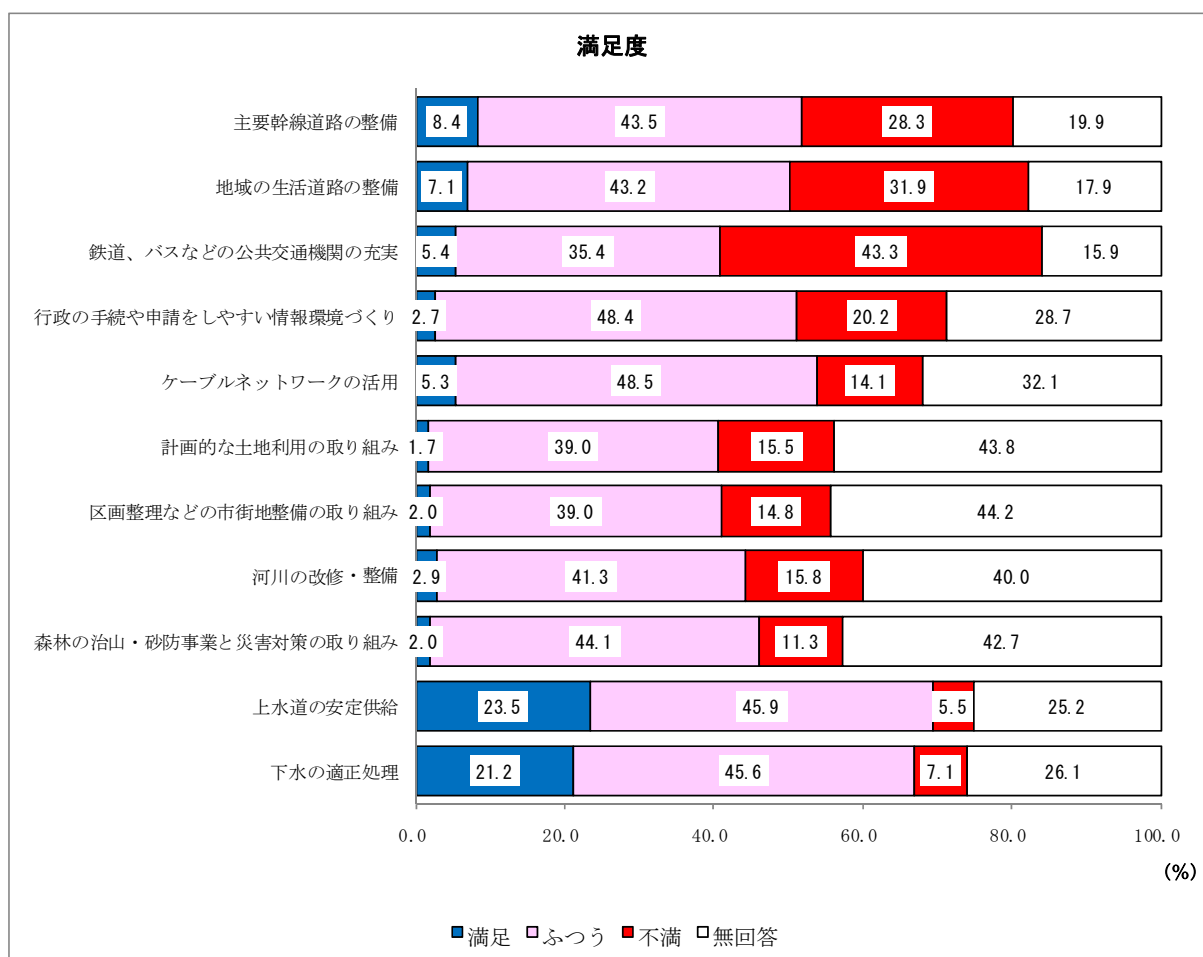
その6 市民生活、地域経済を支えるまちづくりについて

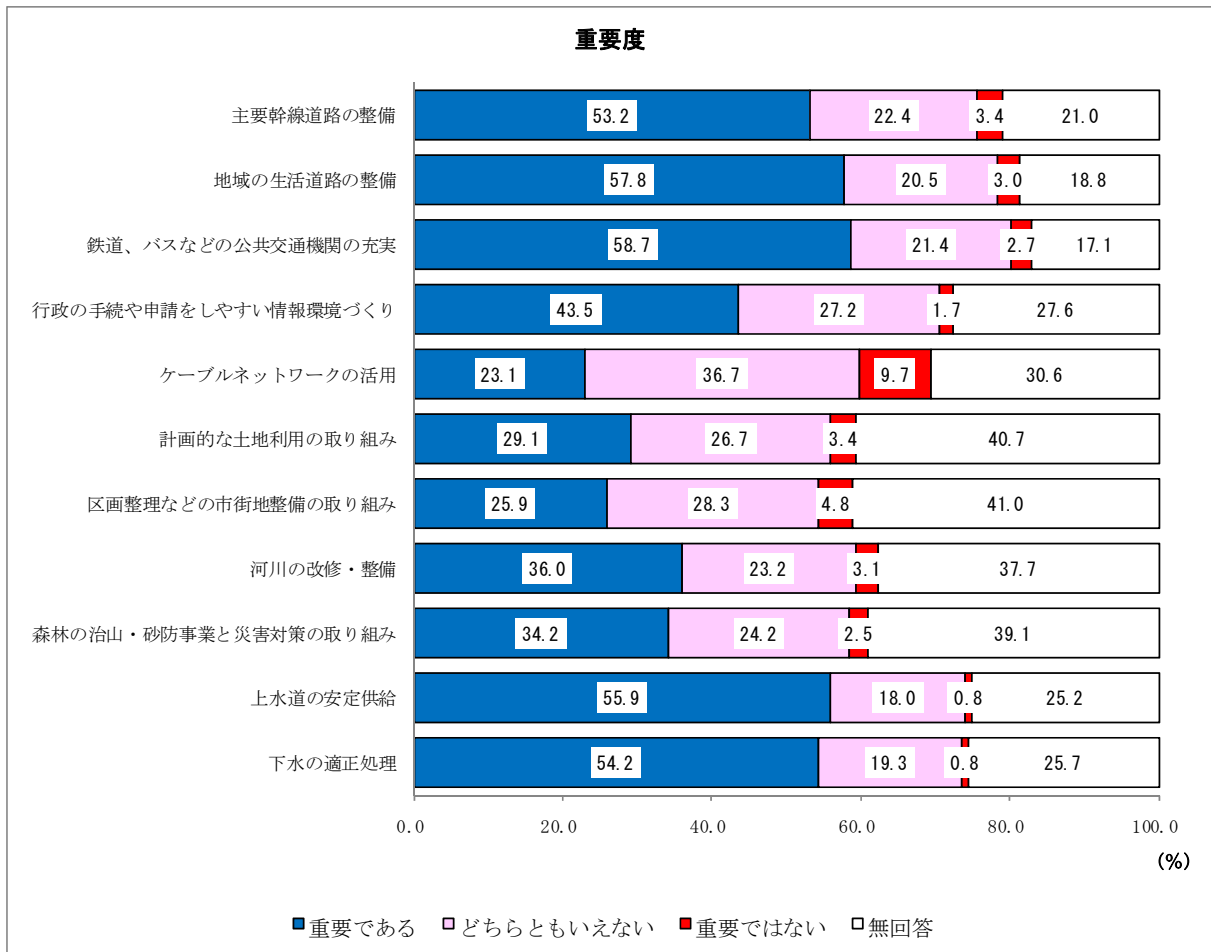
「上水道の安定供給」、「下水の適正処理」は「満足」が「不満」を上回っているが、道路や公共交通に関する項目では「不満」が多くなっている。

【全体】

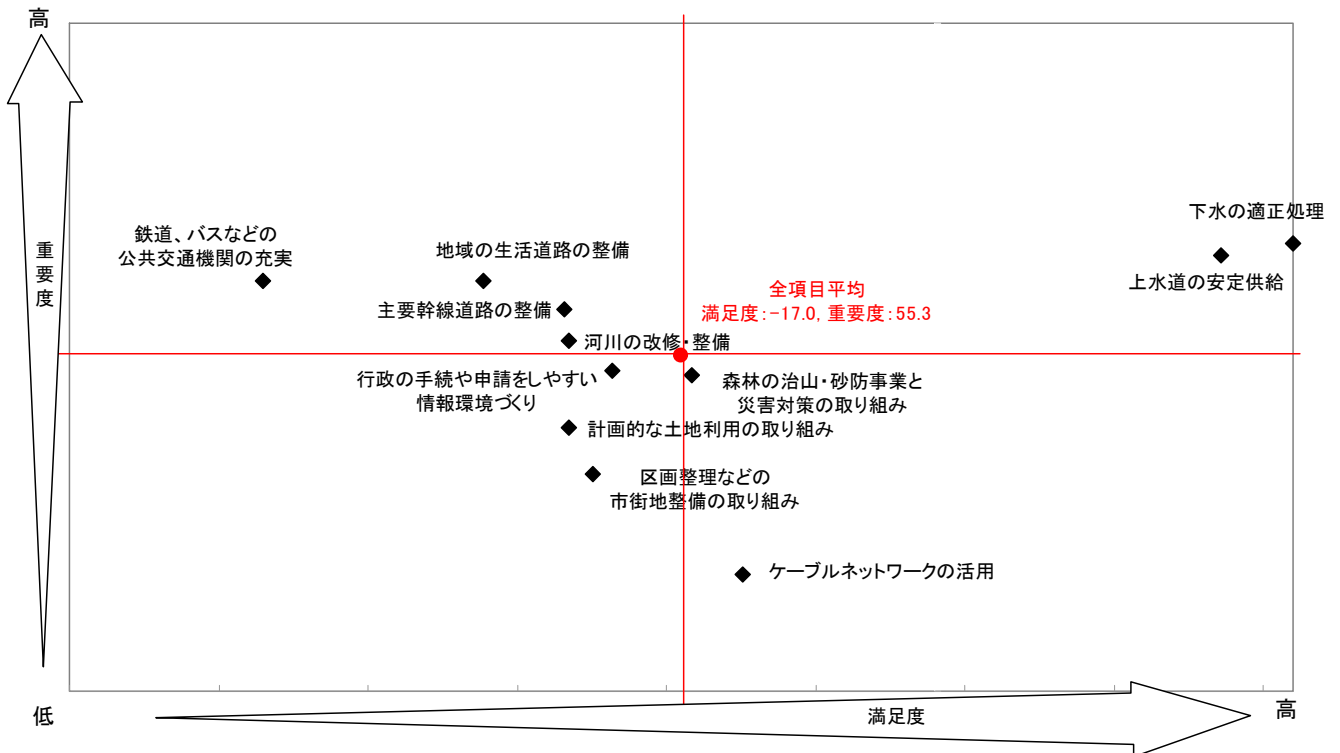
満足度については、多くの項目で「満足」より「不満」が上回っています。「満足」が「不満」を上回っているのは「上水道の安定供給」、「下水の適正処理」です。特に、道路や公共交通に関する項目では「不満」が多くなっています。

重要度については「重要である」の率が9割を超えているのは、「主要幹線道路の整備」、「地域の生活道路の整備」、「鉄道、バスなどの公共交通機関の充実」、「上水道の安定供給」、「下水の適正処理」です。





満足度、重要度 相対分布図



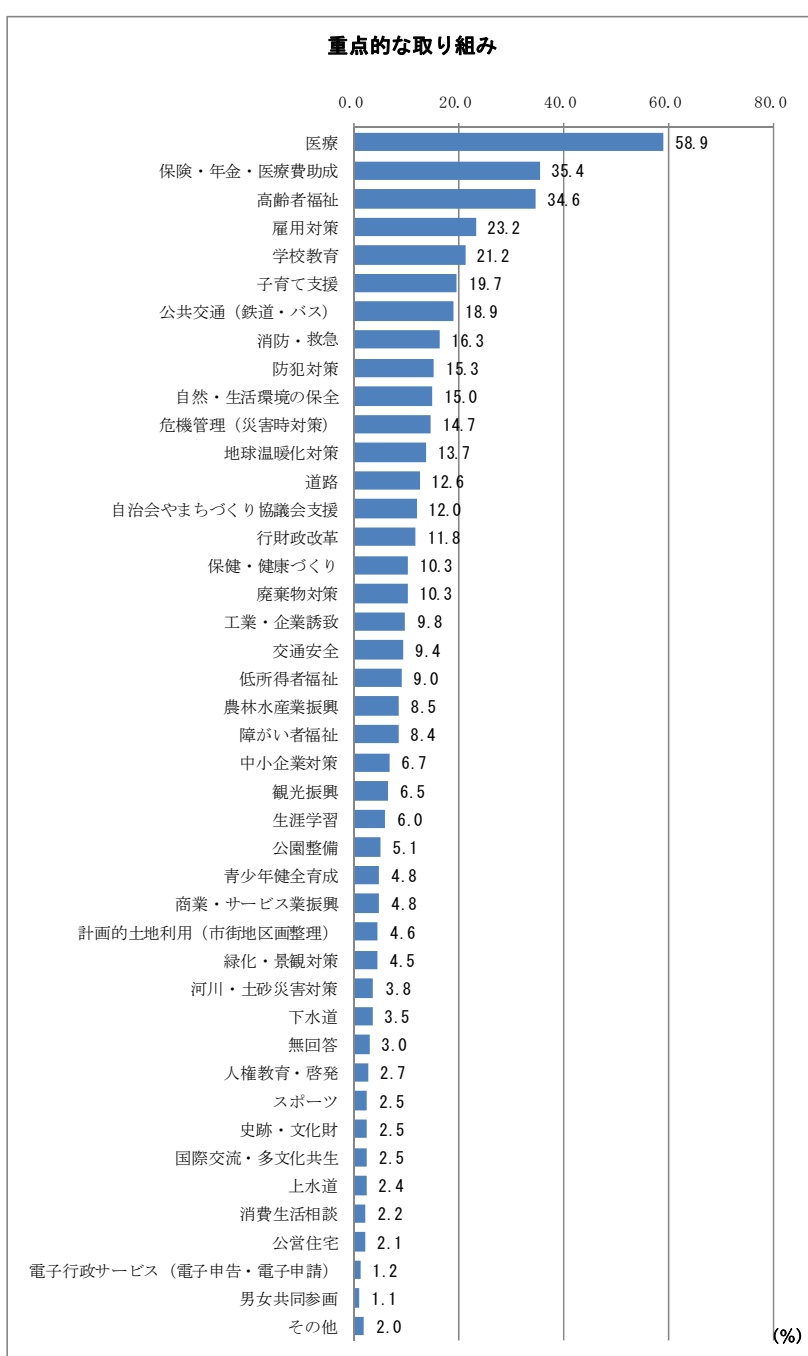
(2) 重点的に取り組むべきこと

問8 今後、あなたはどんなことに重点的に取り組むべきだとお考えですか。《5つまで選んでください》

「医療」が過半数、「保険・年金・医療費助成」と「高齢者福祉」が3割以上、「雇用対策」と「学校教育」が2割以上となっている。

【全体】

「医療」が最も多く 58.9%と過半数をしめ、次いで「保険・年金・医療費助成」35.4%、「高齢者福祉」34.6%、「雇用対策」23.2%、「学校教育」21.2%などがあげられています。



4 行政改革への取り組みについて

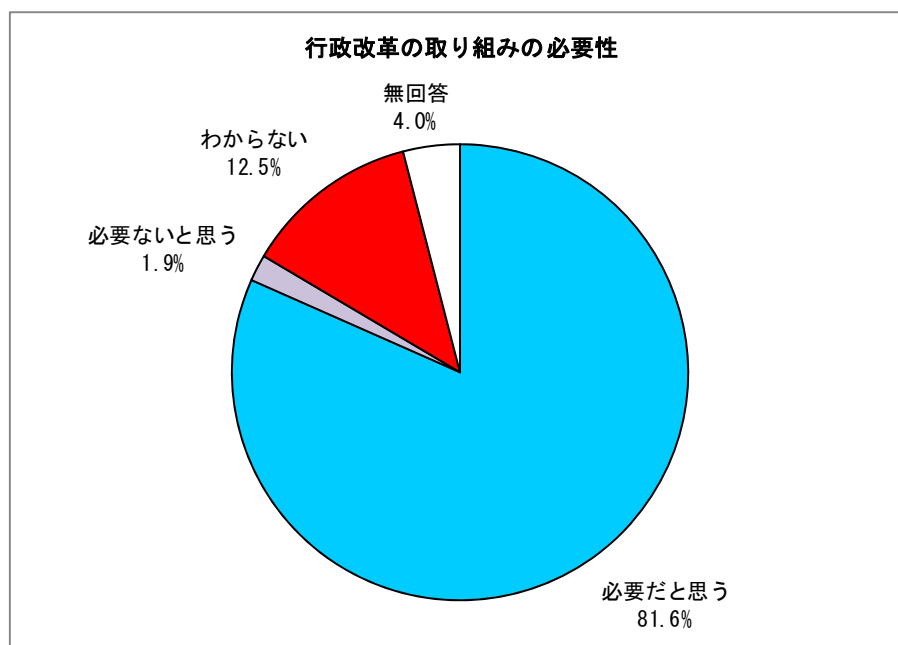
(1) 行政改革への取り組みは必要だと思うか

問9 東近江市において、今後も行政改革の取り組みは必要だと思いますか？《1つだけ選んでください》

「必要だと思う」が8割をしめている。

【全体】

「必要だと思う」が81.6%と多くをしめ、「必要ないと思う」は1.9%にとどまっています。



(2) 行政改革として優先的に取り組んでほしいもの

問 10 前問で「1 必要だと思う」を選んだ方におたずねします。

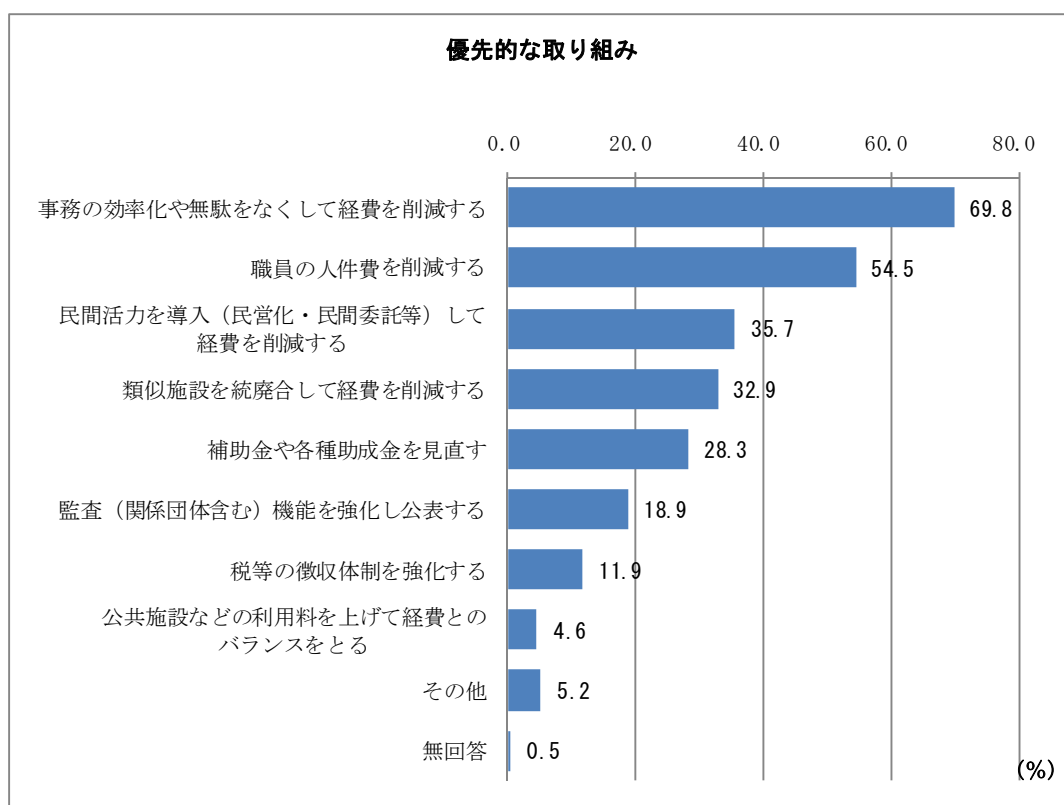
行政改革として、優先的に取り組んでほしいものは何ですか？《3つまで選んでください》

「経費削減」や「職員の人件費」が上位に、次いで「民間活力を導入」、「類似施設を統廃合」、「補助金等を見直す」も多くあげられている。

【全体】

「事務の効率化や無駄をなくして経費を削減する」が 69.8%、「職員の人件費を削減する」が 54.5%と、行政運営に関する取り組みが上位にあげられています。

次いで、「民間活力を導入（民営化・民間委託等）して経費を削減する」が 35.7%、「類似施設を統廃合して経費を削減する」が 32.9%、「補助金や各種助成金を見直す」が 28.3%と、市民への行政サービス水準に影響する取り組みが多くあげられています。



5 まちづくりへの市民参加について

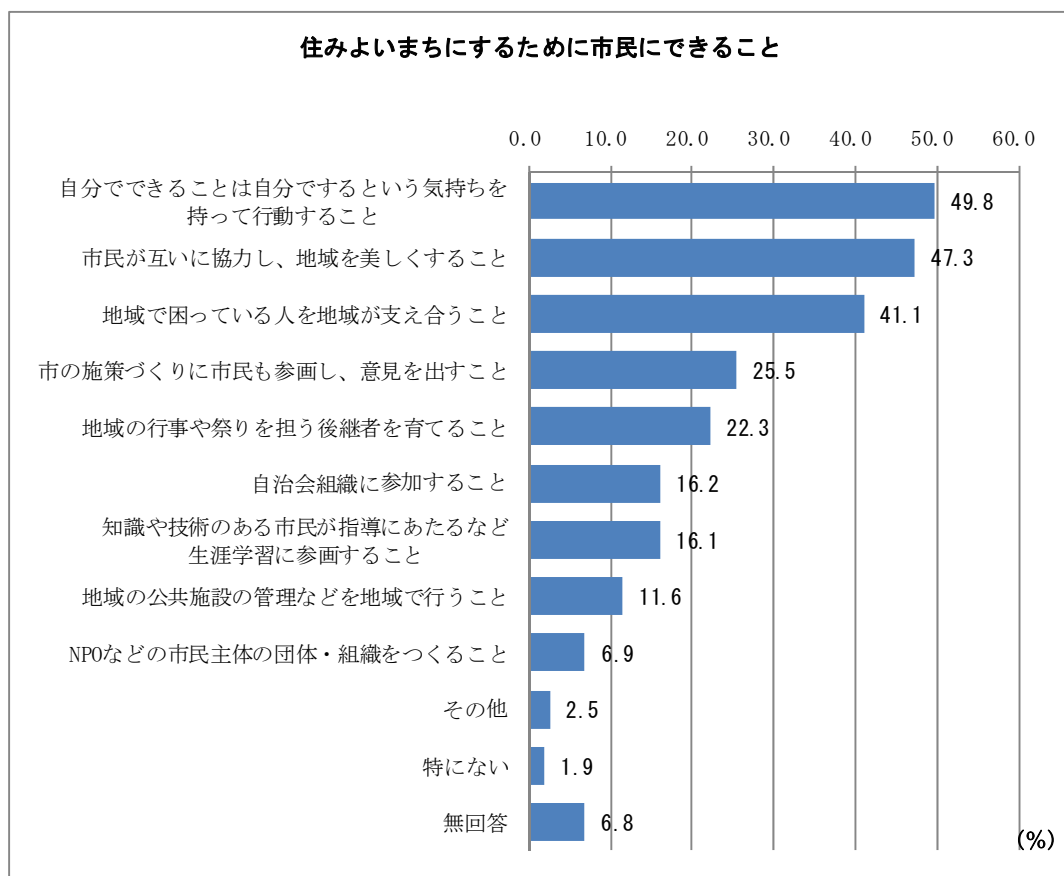
(1) 住みよいまちにするために、市民ができること

問11 東近江市をもっと住みよいまちにするために、市民の皆さんができることはどのようなことだと思いますか。《3つまで選んでください》

「自分でできることは自分ですという気持ちを持って行動すること」がトップにあげられている。

【全体】

「自分でできることは自分ですという気持ちを持って行動すること」が最も多く49.8%、次いで「市民が互いに協力し、地域を美しくすること」47.3%、「地域で困っている人を地域が支え合うこと」41.1%の順となっています。



<参考>平成18年3月まちづくりアンケート

【住みよいまちにするために、市民ができること 上位5項目】 (%)

市民が互いに協力し、地域を美しくすること	自分でできることは自分ですという気持ちを持って行動すること	地域で困っている人を地域が支え合うこと	市の施策づくりに市民も参画し、意見を出すこと	地域の行事や祭りを担う後継者を育てること
54.8	48.3	43.2	37.8	24.2

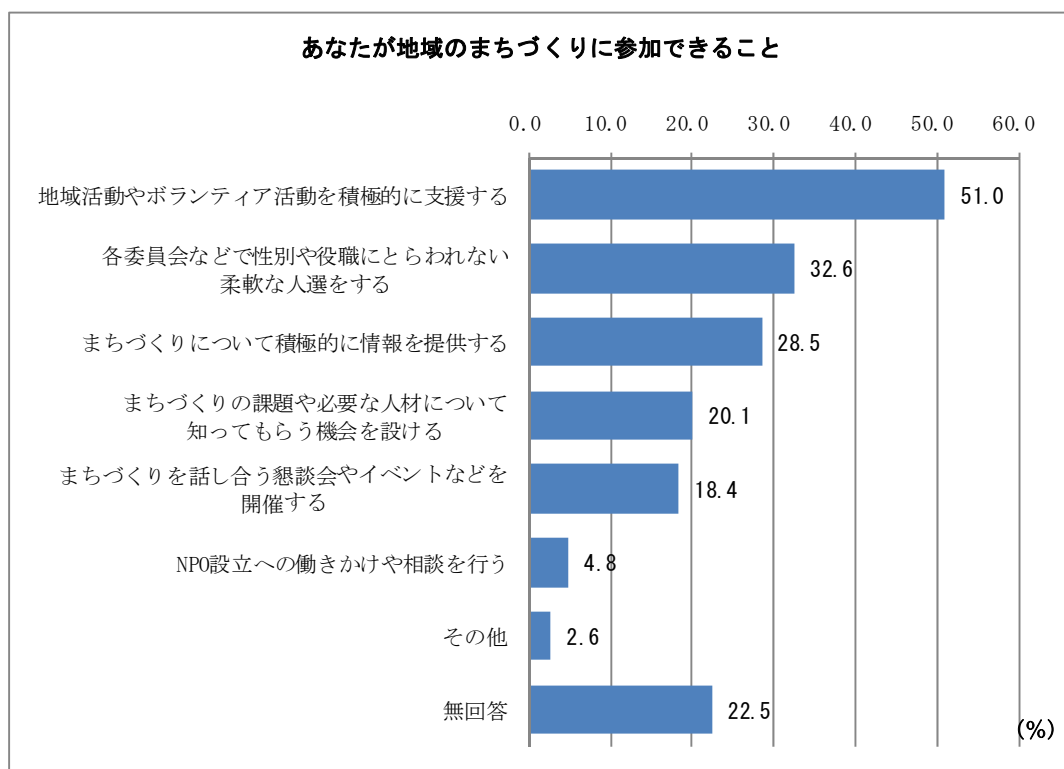
(2) あなたが参加できること

問 12 では、あなたが『地域のまちづくりに参加する』とすれば、どのようなことができますか。《3つまで選んでください》

「地域活動やボランティア活動を積極的に支援する」が過半数でトップにあげられている。

【全体】

「地域活動やボランティア活動を積極的に支援する」が 51.0%で最も高く、次いで「各委員会などで性別や役職にとらわれない柔軟な人選をする」32.6%、「まちづくりについて積極的に情報を提供する」28.5%の順となっています。



6 東近江市の自慢や自由意見

(1) 東近江市の自慢

問 13 「東近江市の自慢を教えてください。」こんな質問を受けたとき、「東近江市の自慢はこれです」と一番初めに思い浮かぶものは何ですか？

556 人の記述が得られ、分類すると次のとおりの結果となっています。

区分	数	主なもの
自然	223	自然、緑が豊か。川、水、湖、空気、山並みがきれい。
シンボル	100	大凧。永源寺。水車。
歴史・伝統文化	63	歴史。伝統。地域の伝統行事。近江商人。湖東三山。太郎坊。石塔寺。
生活環境(公園、施設)	23	公園・グラウンド。図書館。生活環境。
市民・地域活動	19	イベント。人情。自治会。
都市基盤(道路、交通、情報)	18	高速道路インターチェンジ。鉄道。新快速停車駅。
特産	16	近江米。農産物。菓子。地酒。
安全	16	災害が少ない。犯罪が少ない。
景観	15	街並み。伊庭内湖。景色。
田舎・のどか	10	田舎。のどか。
行政サービス	10	子育て。教育。福祉。
街・商業地・市街地	9	店。便利。
住みやすさ	8	住みやすい。
産業	7	大企業。観光。農業。
田舎と都会の調和	4	都市部と農村部、街と自然が調和。
その他	15	広さ。多様性。滋賀県東部の真ん中。
計	556	

(2) まちづくりに対する自由な意見やアイデア

問 14 まちづくりに対する自由なご意見やアイデアをお書きください。

470 人の記述が得られ、分類すると次のとおりの結果となっています。

区分	数
住民が主役のまちづくり	73
人と環境にやさしいまちづくり	24
誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	23
次代を担う人材を育てるまちづくり	35
地域の活力を生み出すまちづくり	40
市民生活、地域経済を支えるまちづくり	52
計画の推進	37
まちづくり全般	157
その他	29
計	470

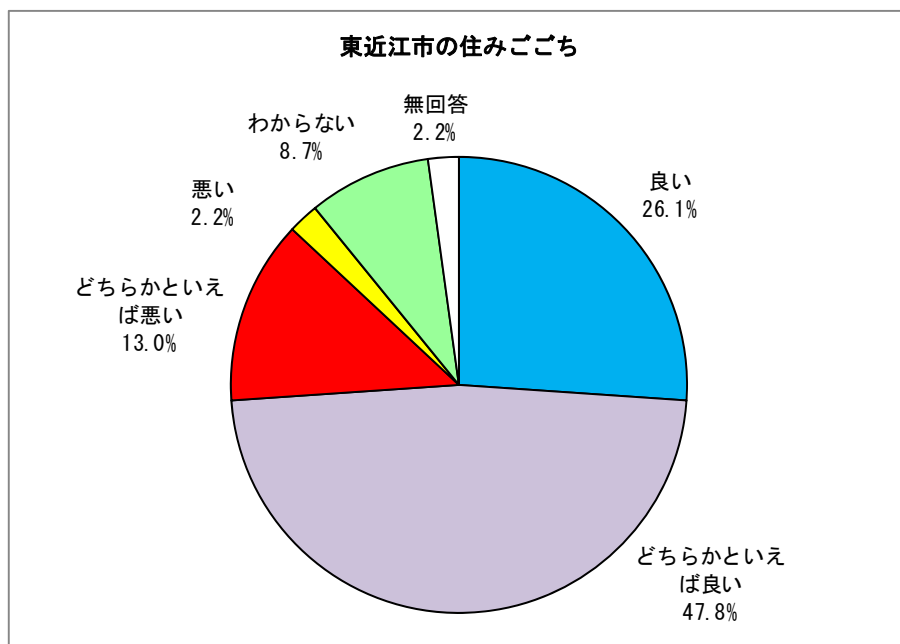
Ⅲ 団体アンケート調査の結果

1 住みごちについて

(1) 東近江市の住みごち

問4 東近江市の住みごちをどう思いますか。《1つだけ選んでください》

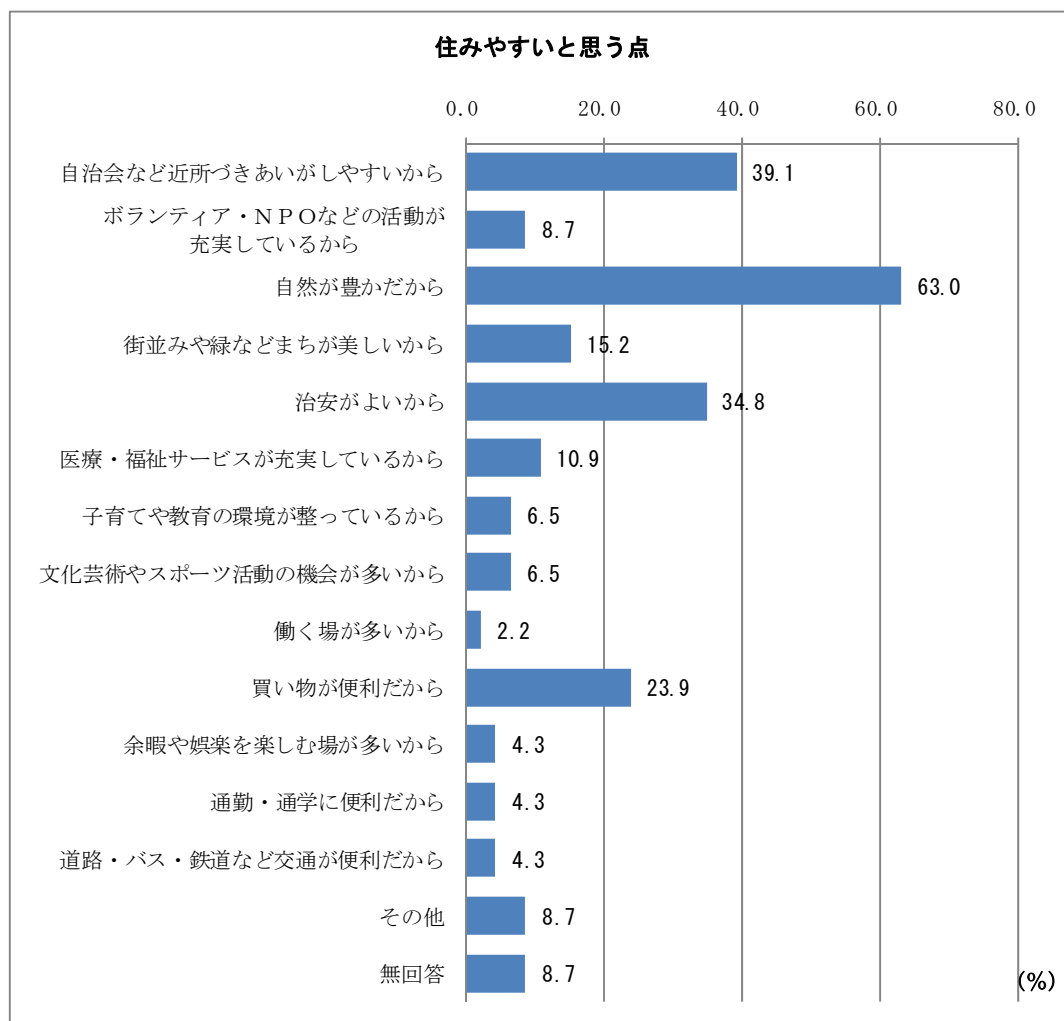
「良い」が26.1%、「どちらかといえば良い」が47.8%で、合わせて73.9%が住みよいと回答しており、市民アンケート結果よりも評価が高くなっています。



(2) 住みやすいと思う点

問5 東近江市の住みやすいと思う点は何ですか。《3つまで選んでください》

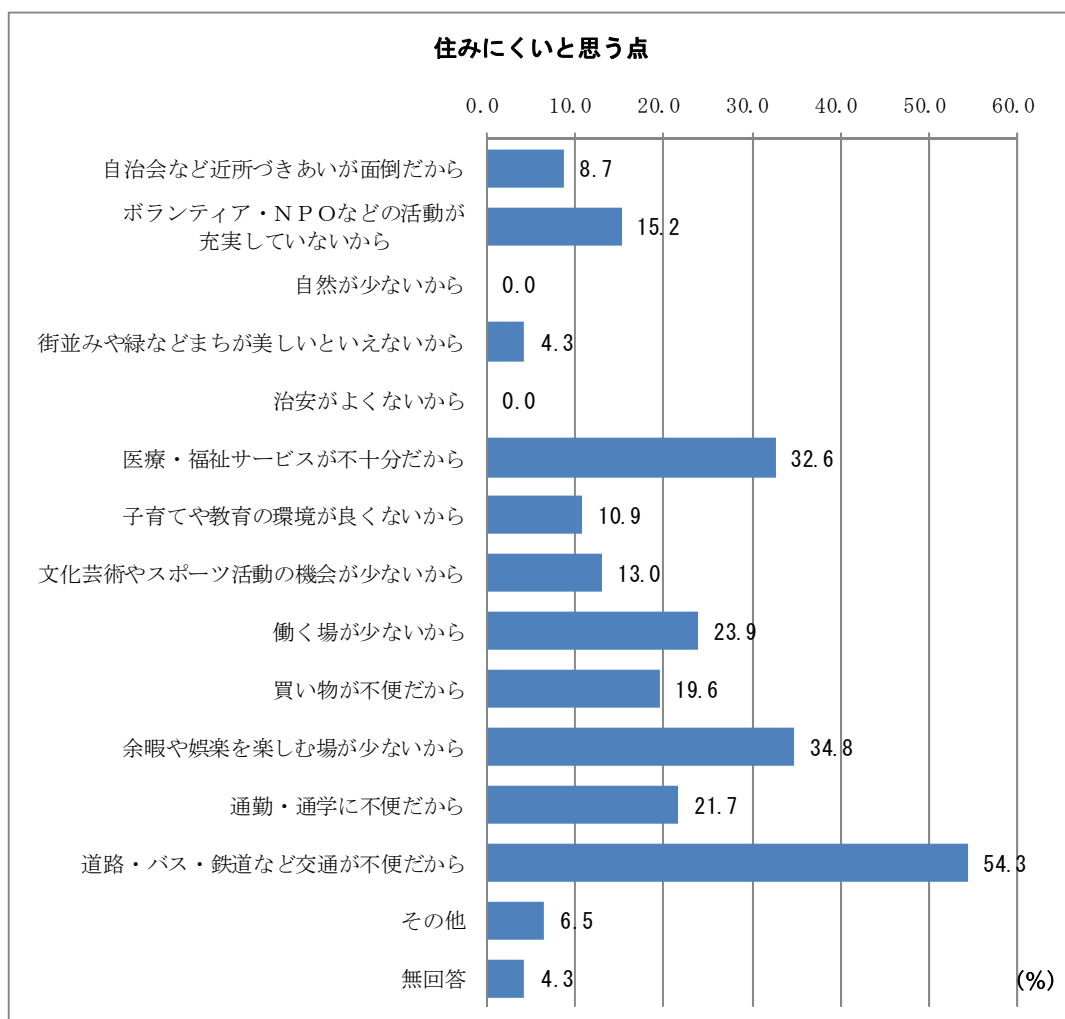
全体的な傾向はおおむね市民アンケートと同様ですが、市民アンケート結果と比べると「ボランティア・NPOなどの活動が充実しているから」や「医療・福祉サービスが充実しているから」が高くなっています。



(3) 住みにくいと思う点

問6 東近江市の住みにくいと思う点は何ですか。《3 つまで選んでください》

全体的な傾向はおおむね市民アンケートと同様ですが、市民アンケート結果と比べると「余暇や娯楽を楽しむ場が少ないから」が高く、「自治会など近所づきあいが面倒だから」が低くなっています。



2 東近江市のまちづくりについて

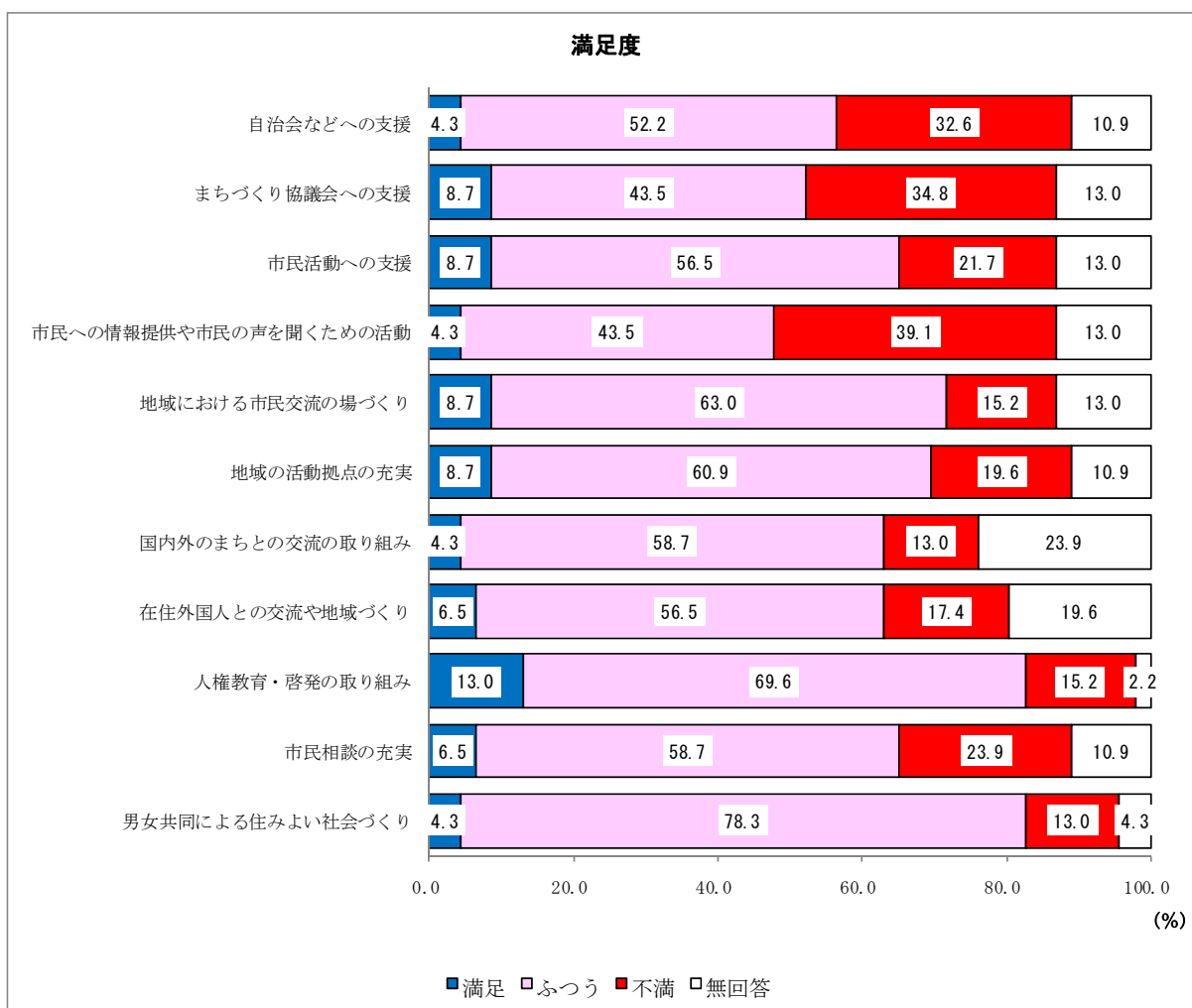
(1) 東近江市のまちづくりに関する満足度や重要度

問7 東近江市のまちづくりについておたずねします。次のそれぞれの項目の満足度や重要度で、あなたの考えに近い番号に1つだけ○をつけてください。

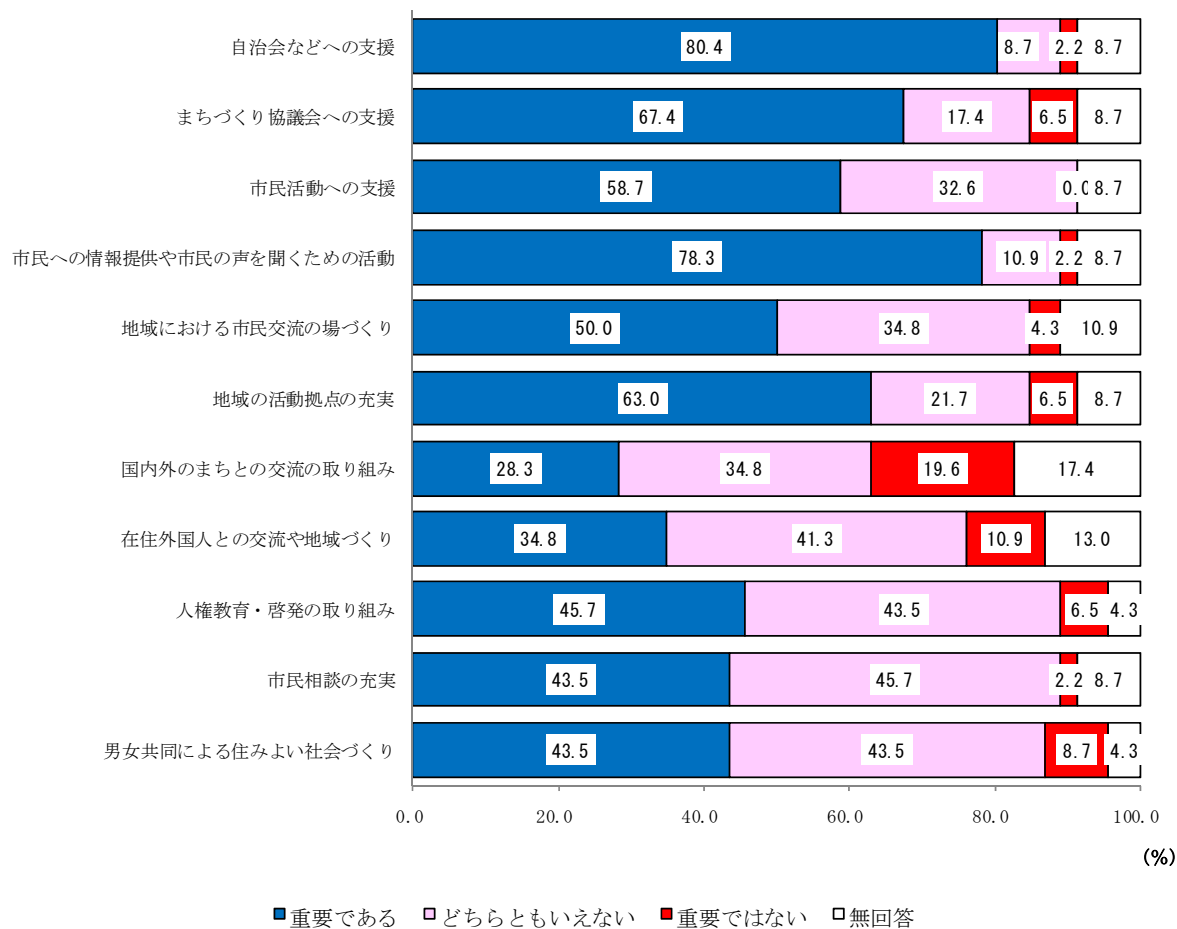
その1 市民が主役となるまちづくりについて

満足度について、おおむね市民アンケート結果より「満足」の比率が高くなっています。特に「不満」が多いのは「市民への情報提供や市民の声を聴くための活動」、「まちづくり協議会への支援」、「自治会などへの支援」です。

重要度についても、上記の「市民への情報提供や市民の声を聴くための活動」、「まちづくり協議会への支援」、「自治会などへの支援」が特に高く、また「地域における市民交流の場づくり」も高くなっています。



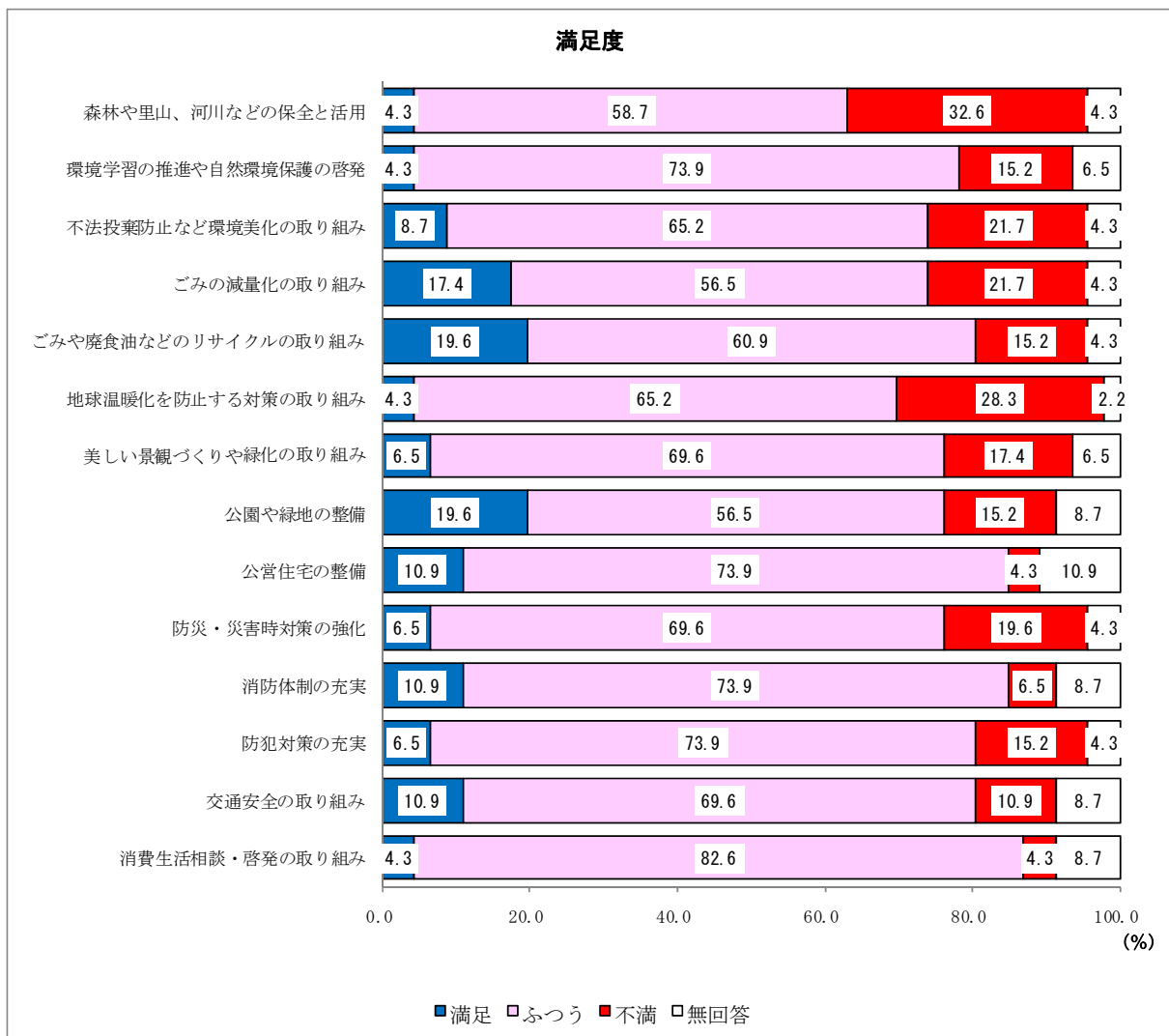
重要度



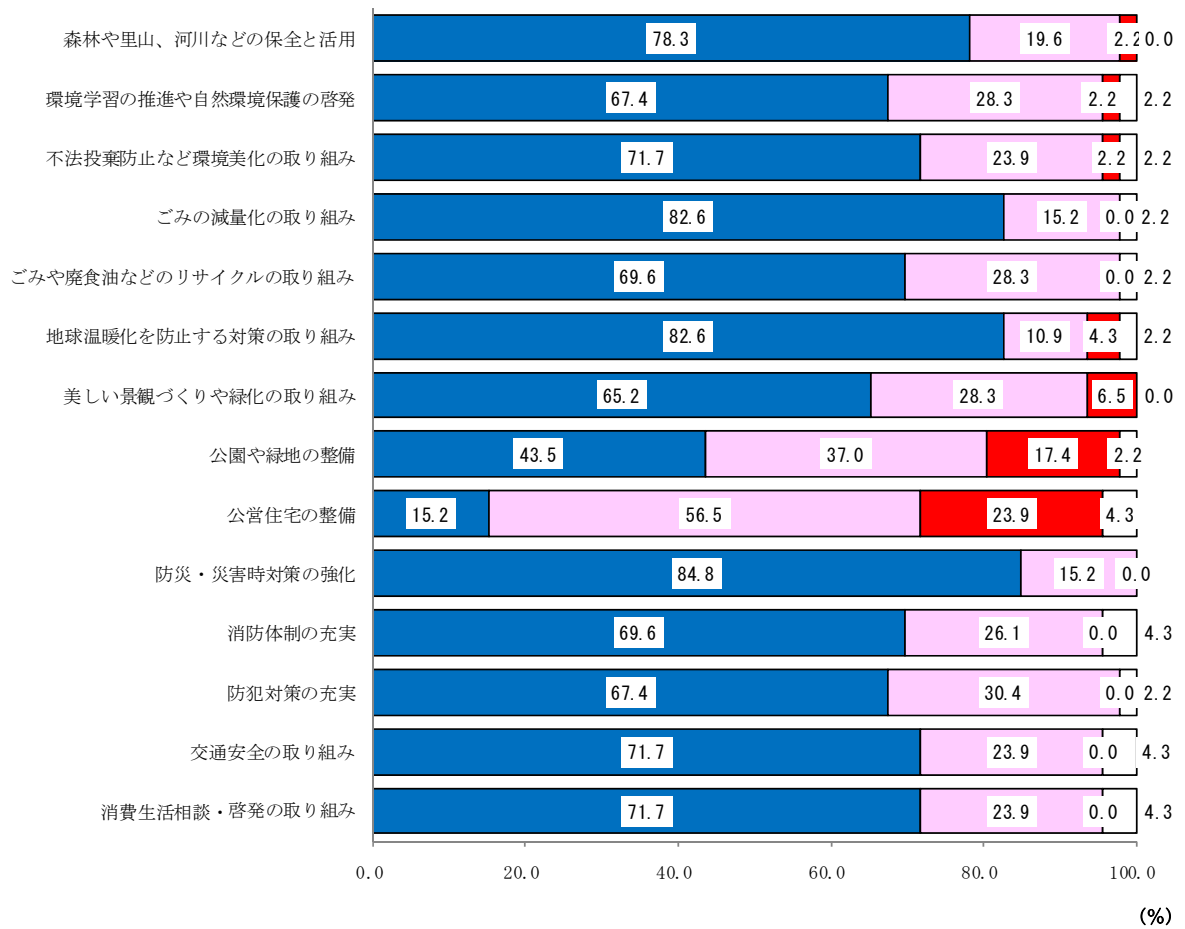
その2 人と環境にやさしいまちづくりについて

満足度について、「ごみや廃食油などのリサイクルの取り組み」、「公園・緑地の整備」については「満足」が多くなっています。「不満」が多いのは「森林や里山、河川などの保全と活用」、「地球温暖化を防止する対策の取り組み」です。

重要度について、「防災・災害時対策の強化」、「地球温暖化を防止する対策の取り組み」、「ごみの減量化の取り組み」、「森林や里山、河川などの保全と活用」などの項目で、「重要である」の率が高くなっています。



重要度

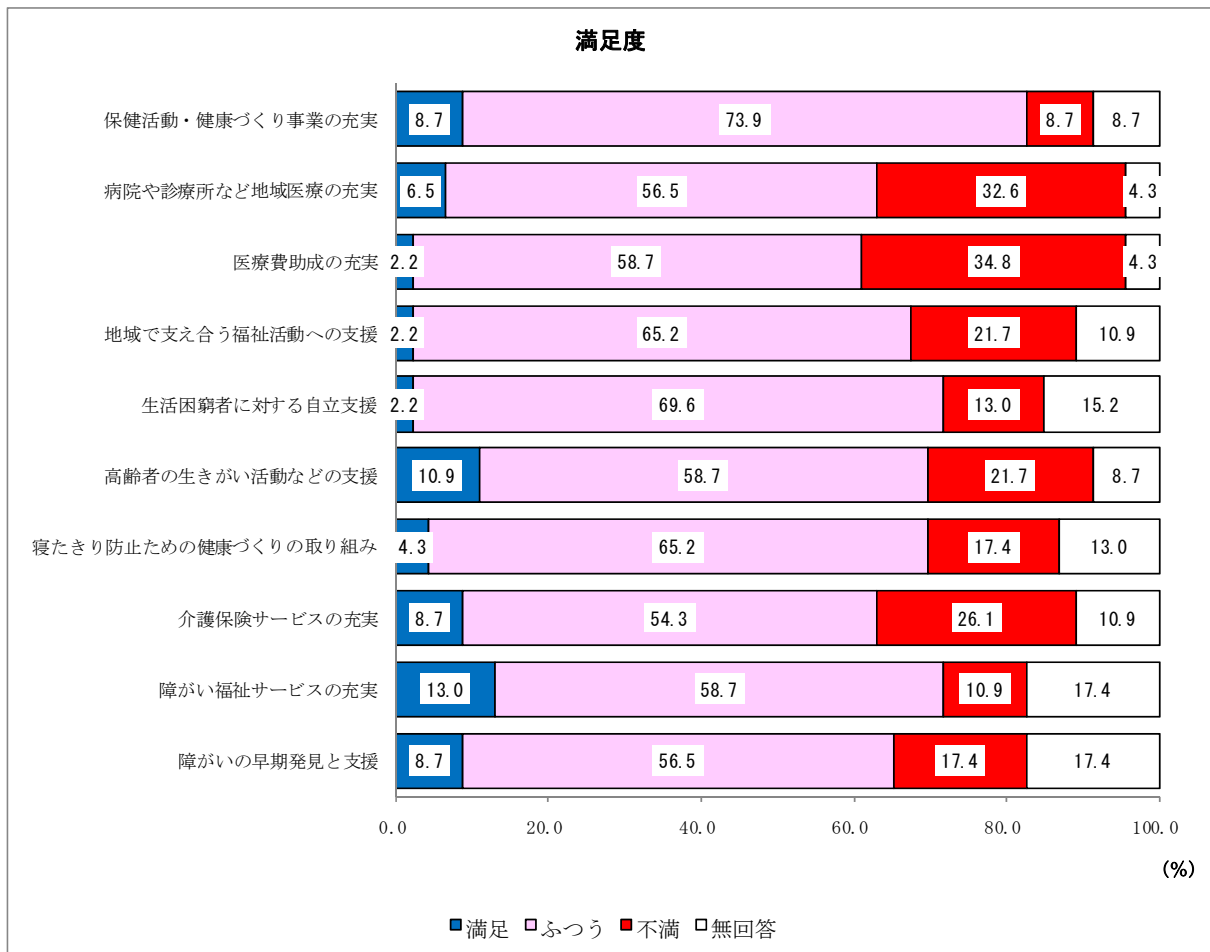


■重要である □どちらともいえない ■重要ではない □無回答

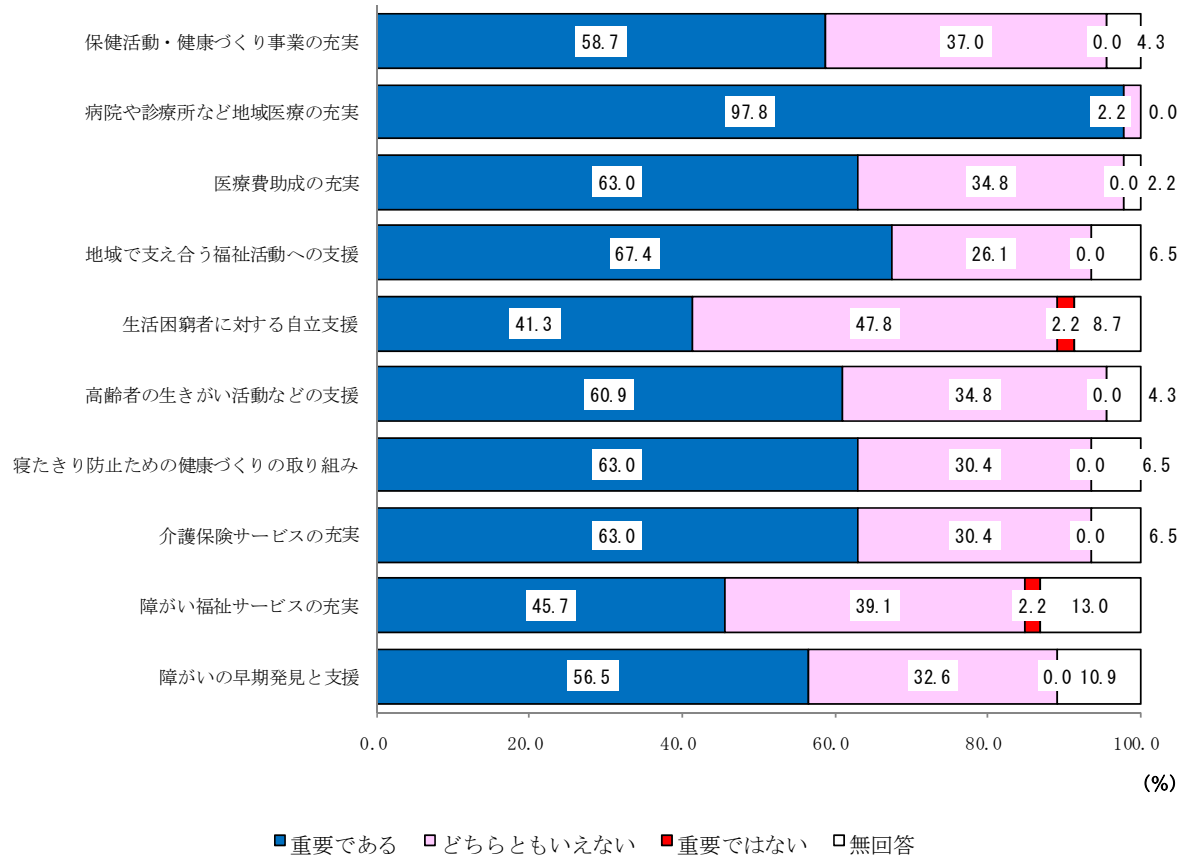
その3 誰もが笑顔で暮らせるまちづくりについて

満足度については、市民アンケート結果とおおむね同様の傾向ですが、「介護保険サービスの充実」に対する「不満」が高くなっています。

重要度についても、市民アンケート結果とおおむね同様の傾向ですが、「病院や診療所など地域医療の充実」に対して、「重要である」の率がかなり高くなっています。



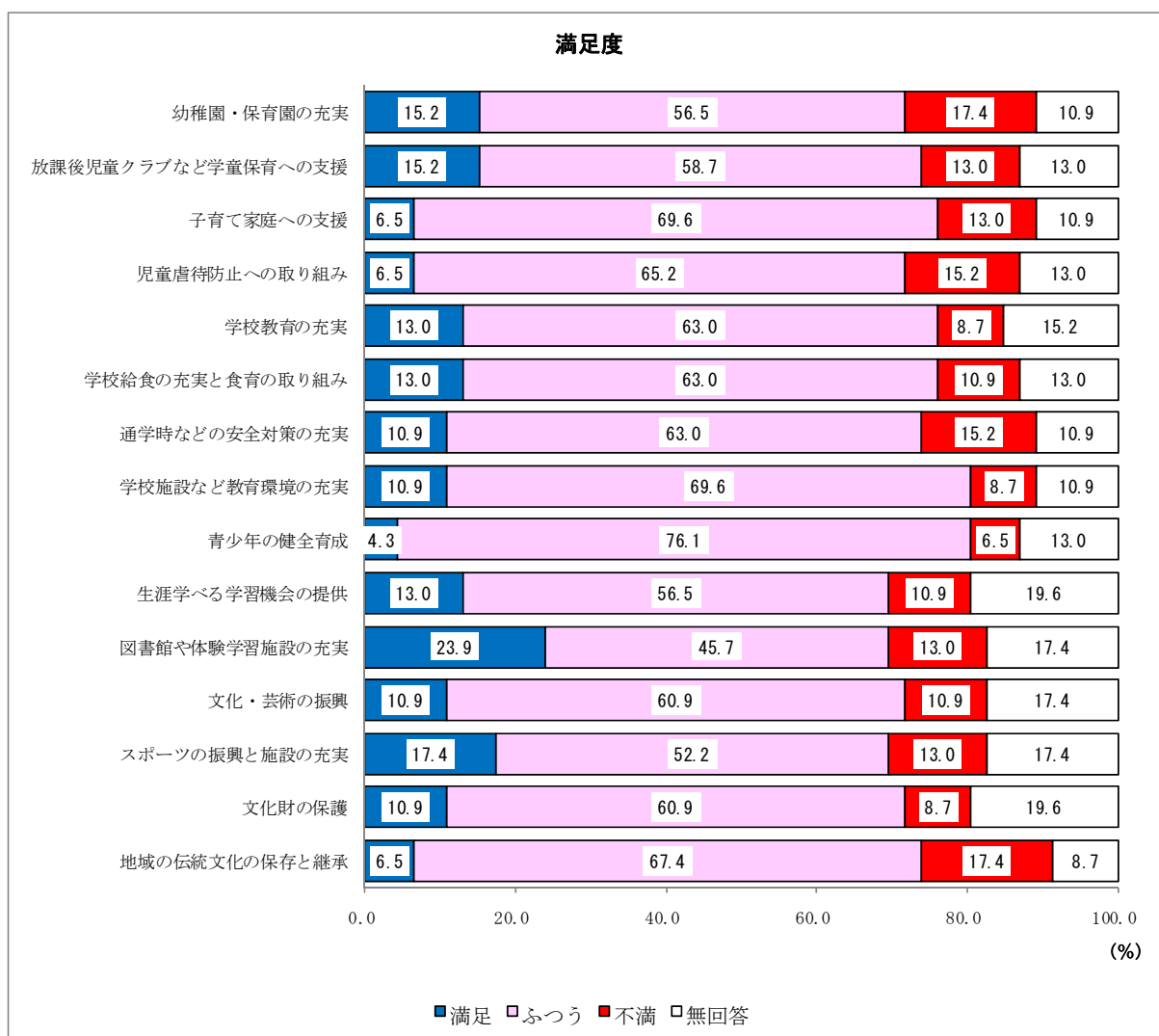
重要度



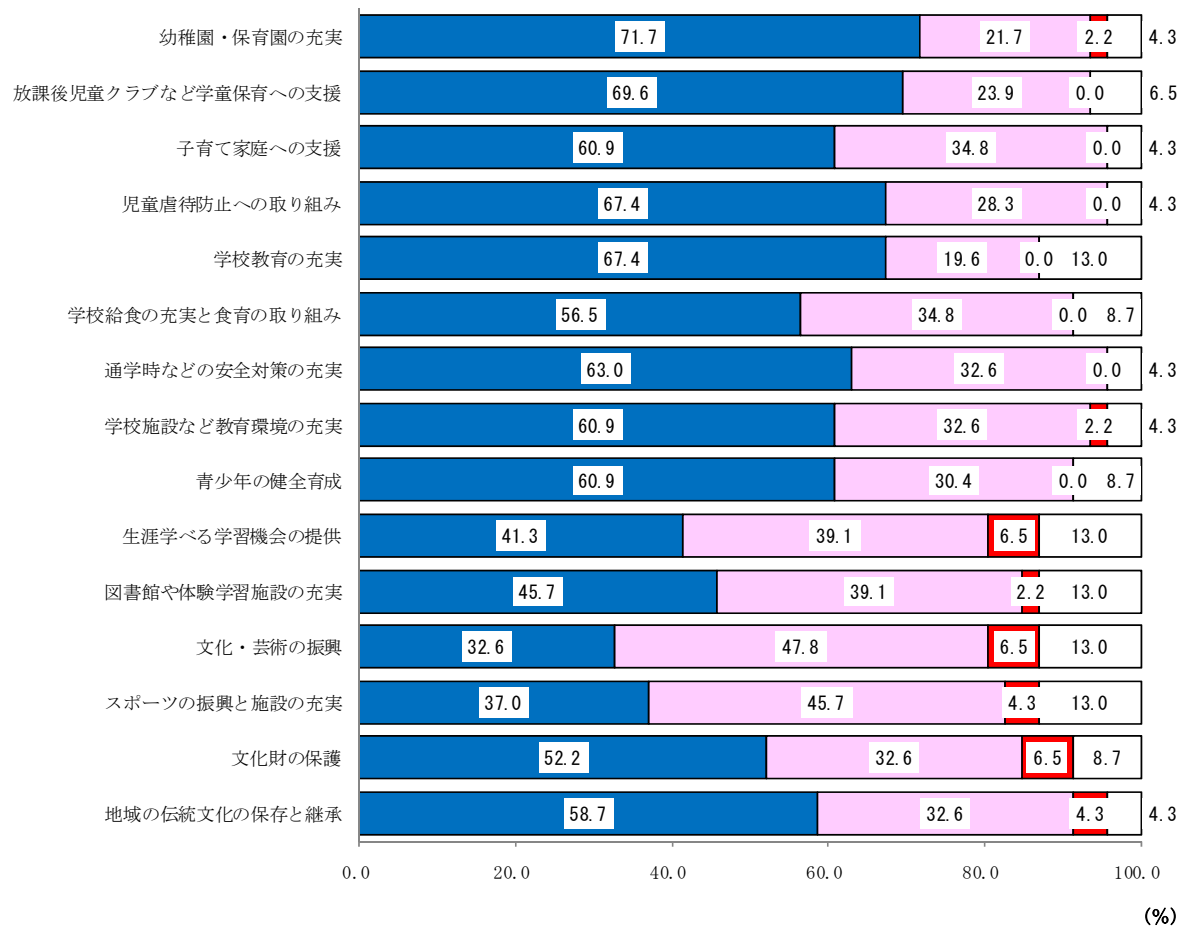
その4 次代を担う人材を育むまちづくりについて

満足度については、おおむね市民アンケート結果より「満足」の比率が高くなっており、「図書館や体験学習施設の充実」のほか、学校教育、生涯学習、スポーツ振興に関する項目などで「満足」が「不満」を上回っています。

重要度については、おおむね市民アンケート結果と同様の傾向となっています。



重要度

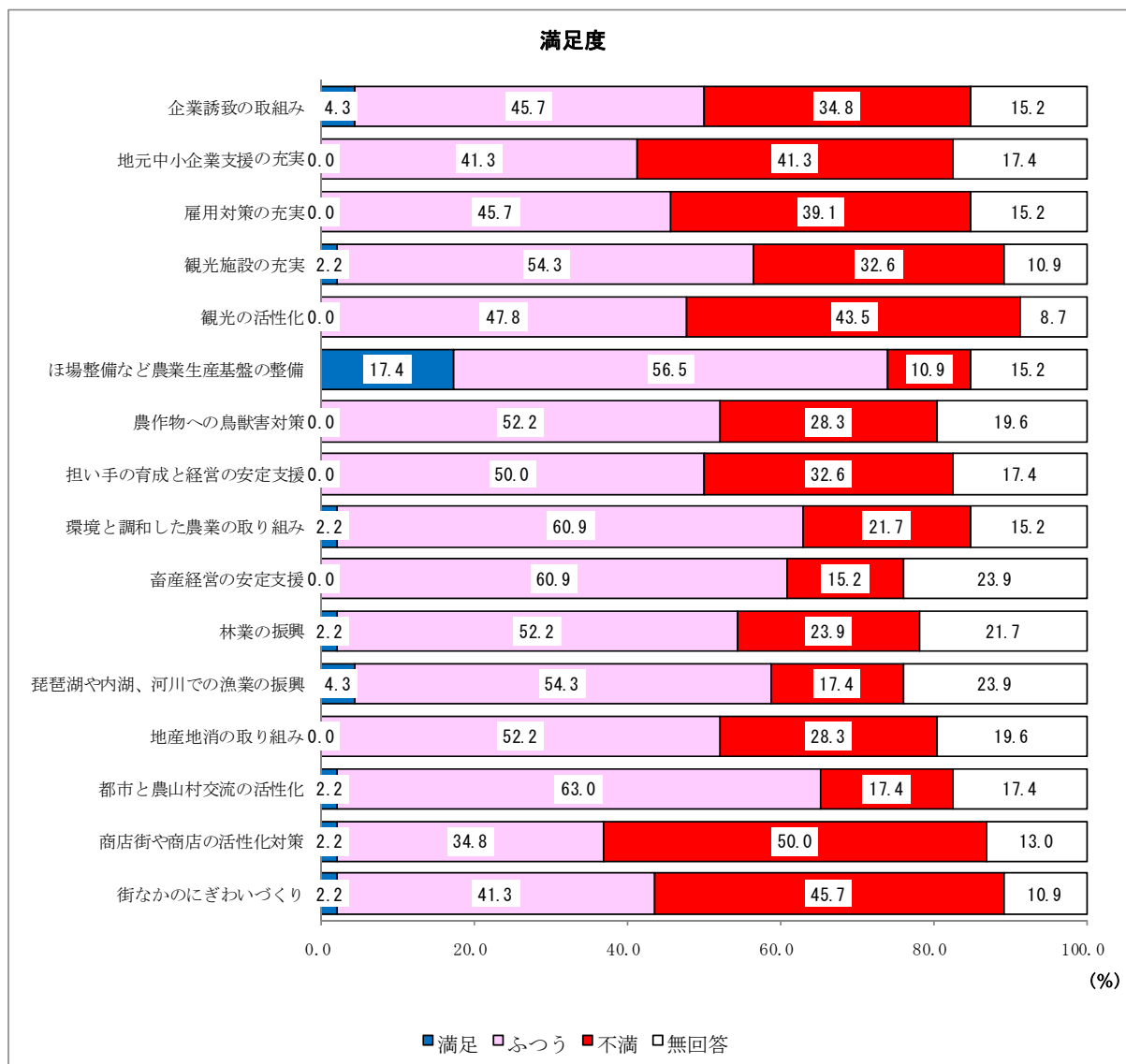


■重要である □どちらともいえない ■重要ではない □無回答

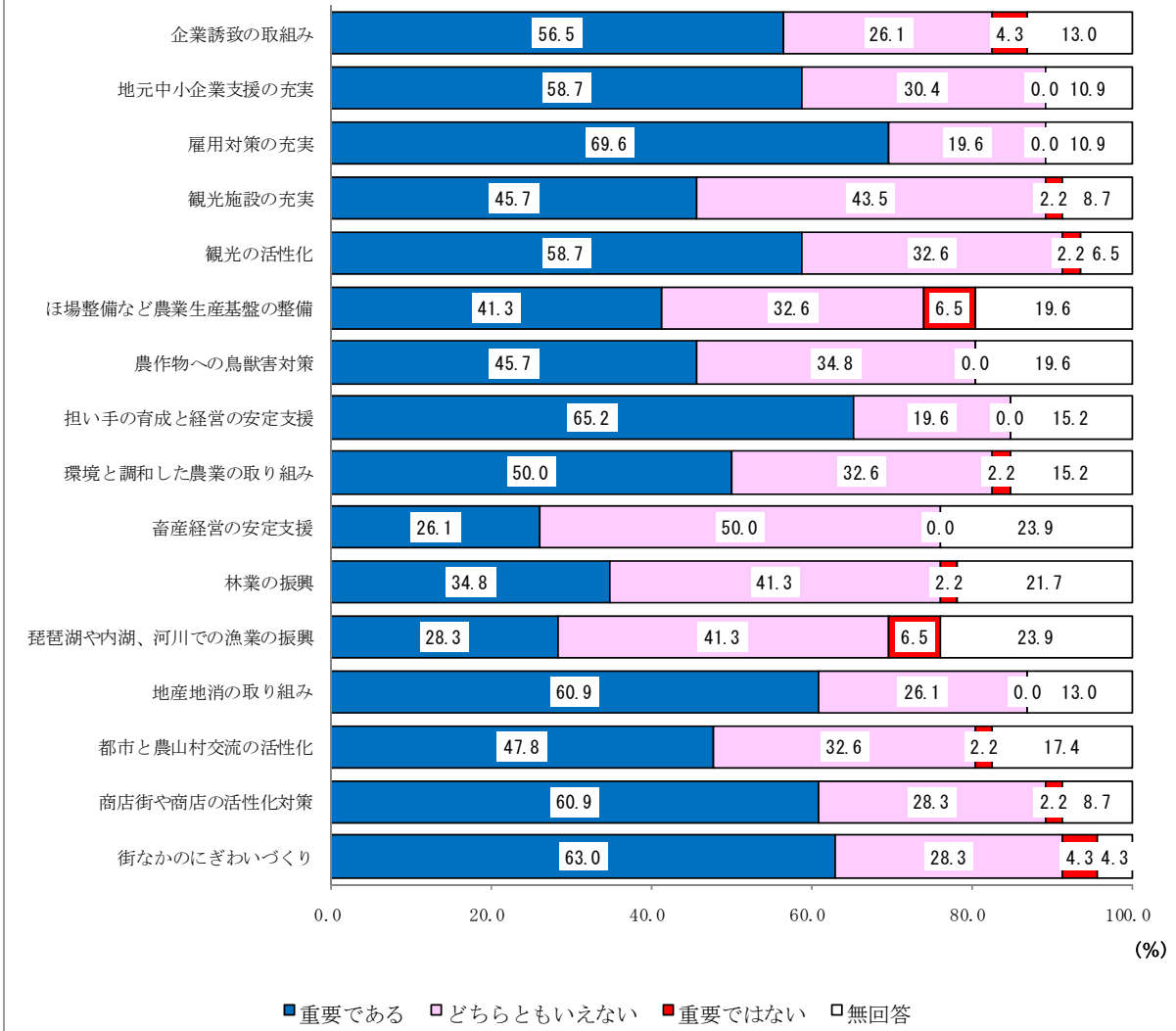
その5 地域の活力を生み出すまちづくりについて

満足度については、「ほ場整備など農業生産基盤の整備」に対する「満足」が「不満」を上回っています。しかし、商工業や観光に関する項目では市民アンケート結果と同様「不満」が多くなっています。

重要度については、「雇用対策の充実」のほか、「担い手の育成と経営の安定支援」、「地産地消の取り組み」、「商店街や商店の活性化対策」も「重要である」の率が高くなっています。



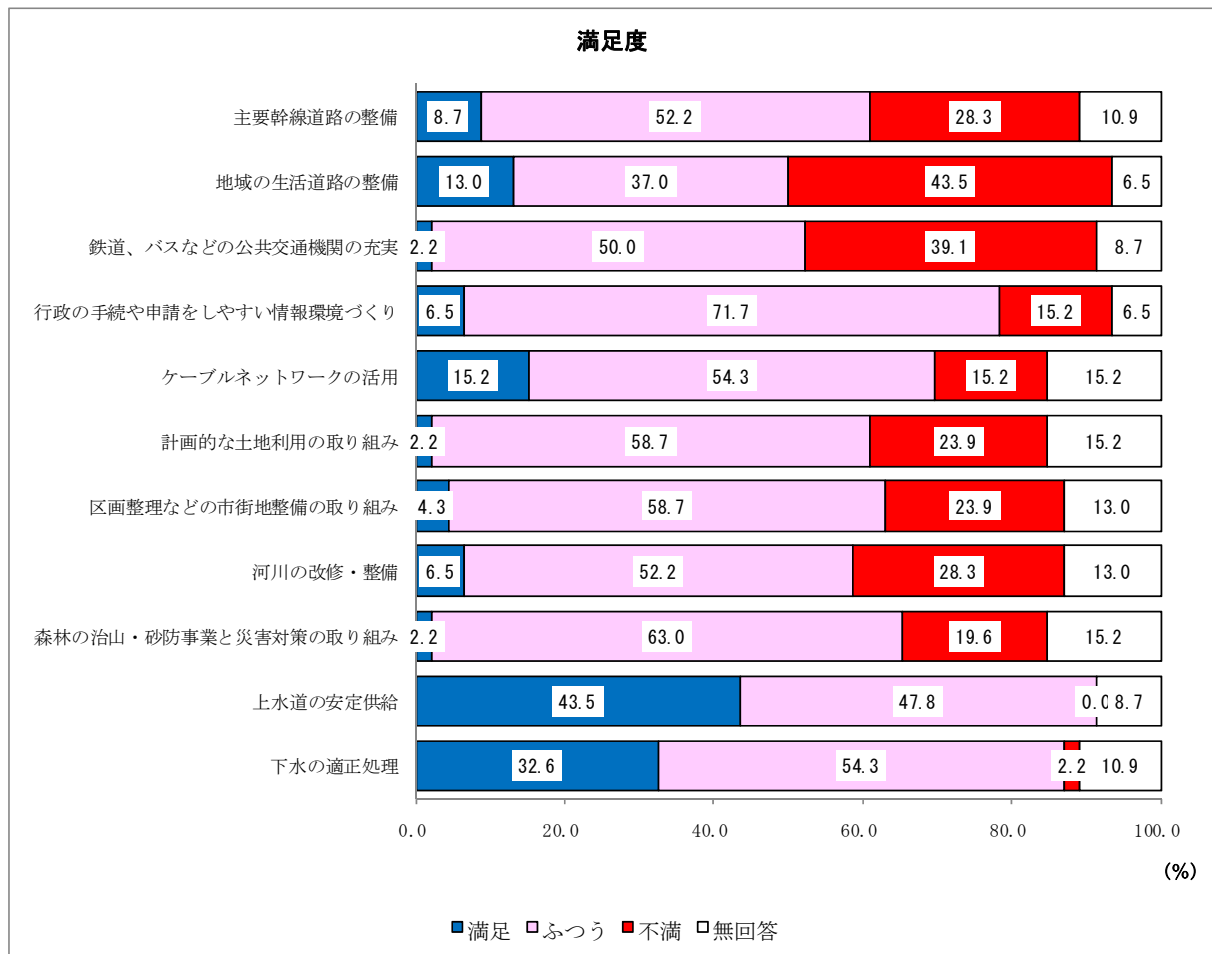
重要度



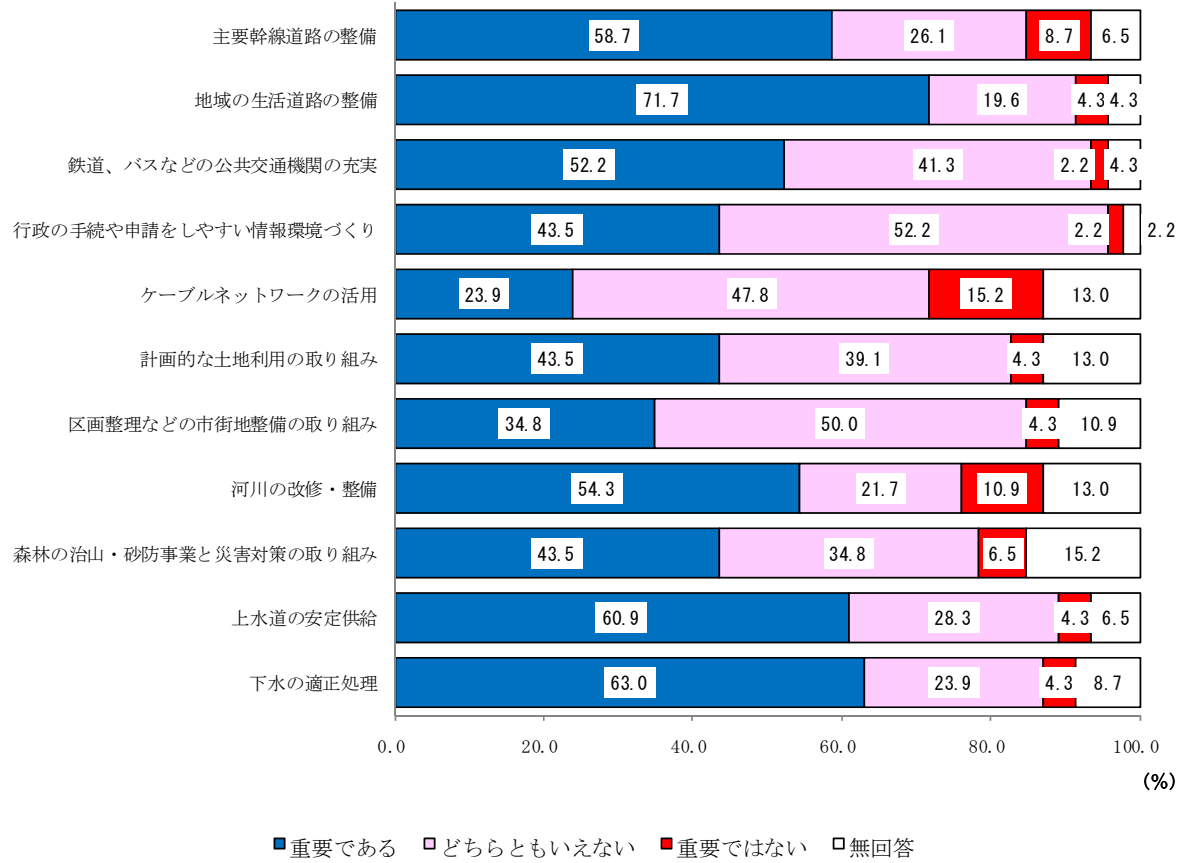
その6 市民生活、地域経済を支えるまちづくりについて

満足度については、「上水道の安定供給」、「下水の適正処理」で「満足」が「不満」を上回っているほか、「ケーブルネットワークの活用」で「満足」と「不満」が同率となっています。一方、道路や公共交通に関する項目のほか、「河川の改修・整備」、「計画的な土地利用の取り組み」、「区画整理などの市街地整備の取り組み」では、「不満」が多くなっています。

重要度については、おおむね市民アンケート結果と同様の傾向ですが、「河川の改修・整備」も「重要である」の率が5割を超えています。



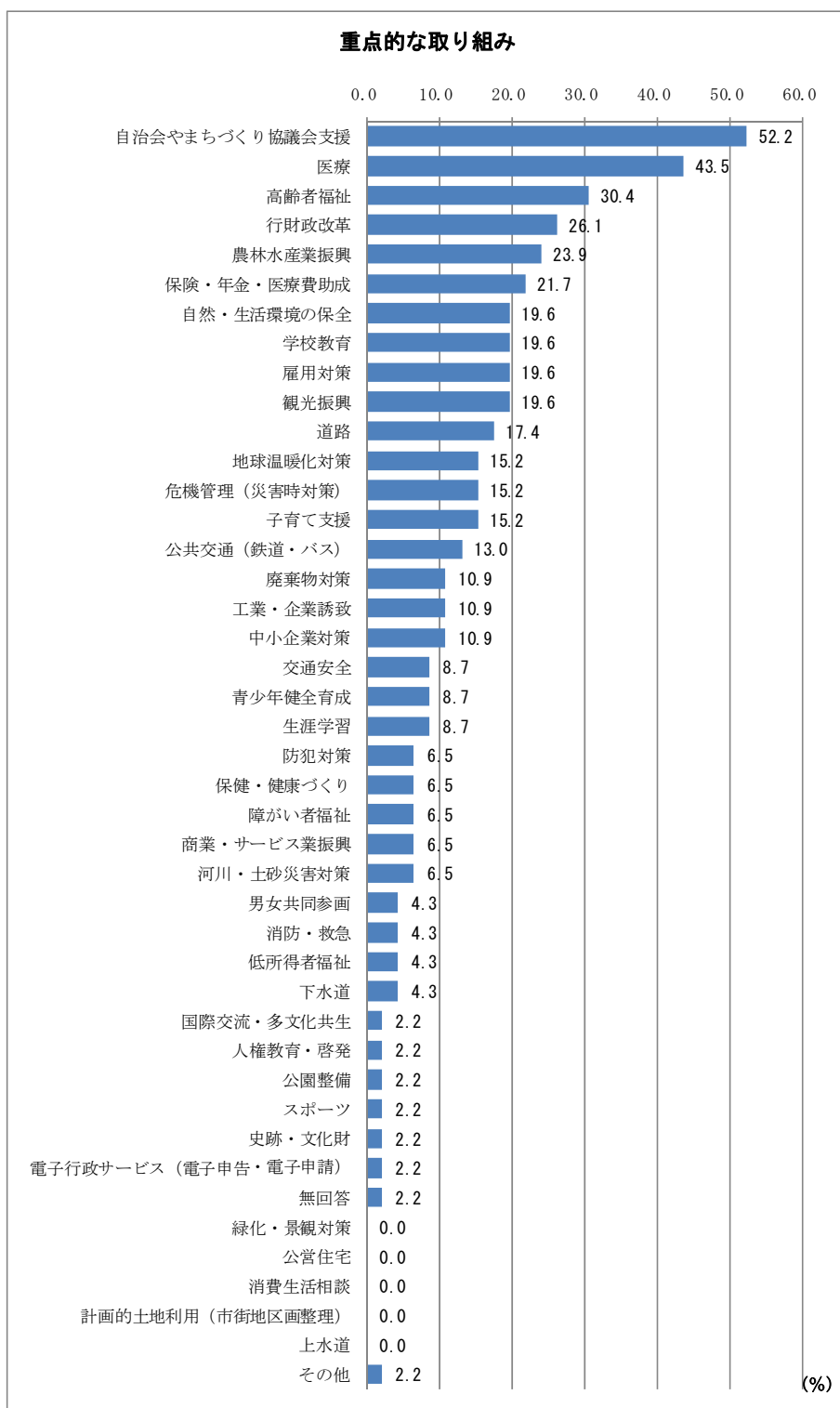
重要度



(2) 重点的に取り組むべきこと

問8 今後、あなたはどんなことに重点的に取り組むべきだとお考えですか。《5つまで選んでください》

市民アンケート結果と比べると、「自治会やまちづくり協議会への支援」が多く最上位にあげられているほか、「行財政改革」や「農林水産業振興」も上位にあげられています。

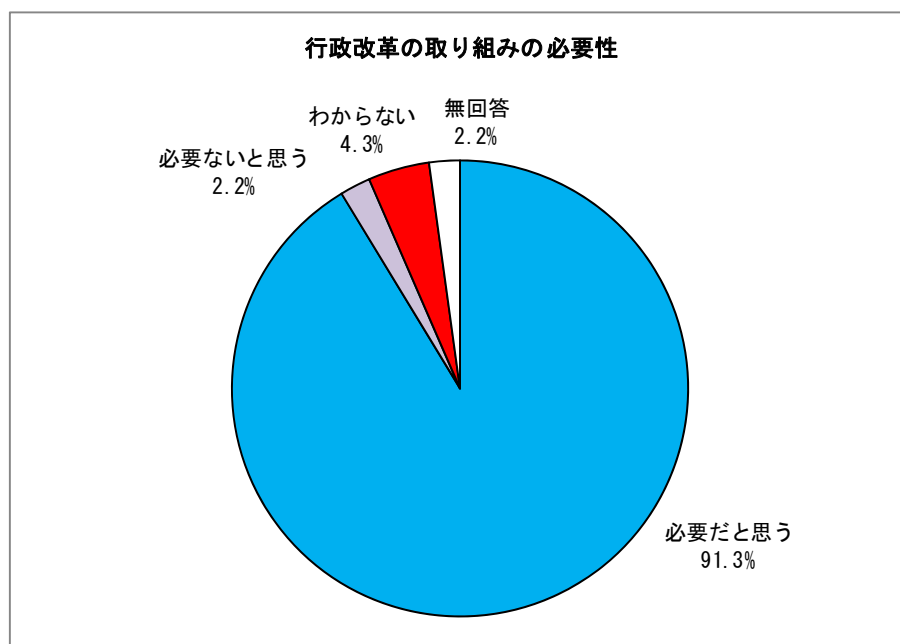


3 行政改革への取り組みについて

(1) 行政改革への取り組みは必要だと思うか

問9 東近江市において、今後も行政改革の取り組みは必要だと思いますか？《1つだけ選んでください》

「必要だと思う」が91.3%をしめ、市民アンケート結果より9.7ポイント高くなっています。



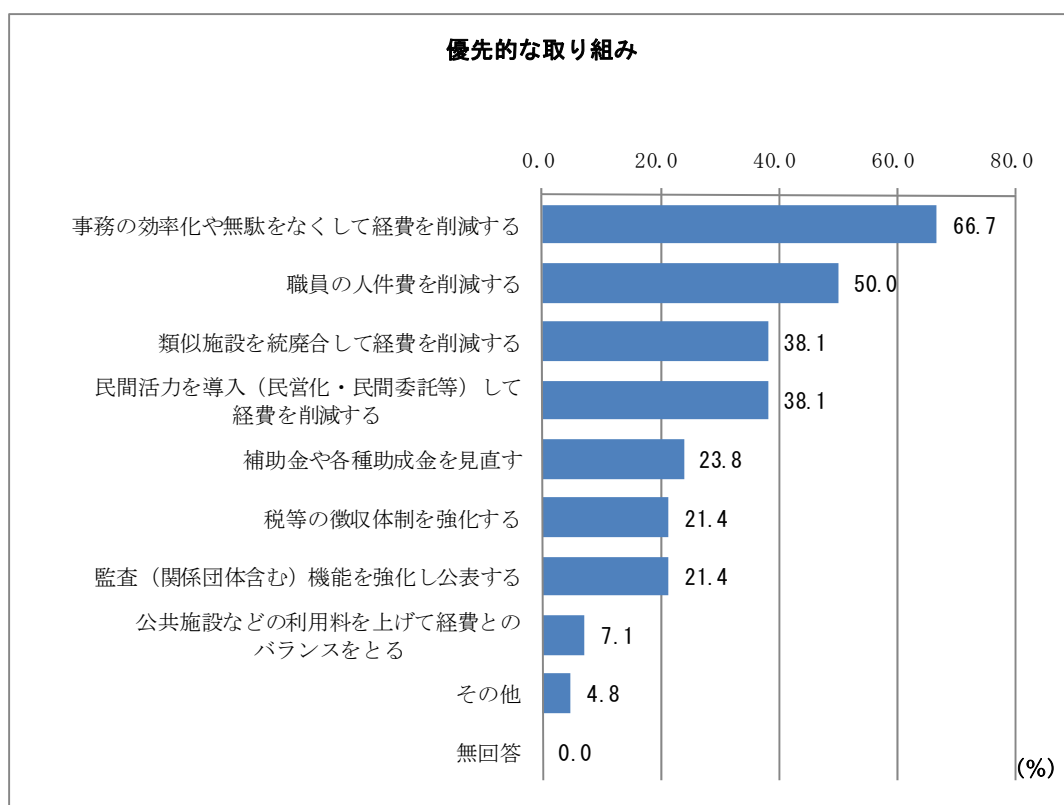
(2) 行政改革として優先的に取り組んでほしいもの

問 10 前問で「1 必要だと思う」を選んだ方におたずねします。

行政改革として、優先的に取り組んでほしいものは何ですか？《3つまで選んでください》

おおむね市民アンケート結果と同様の傾向となっており、「事務の効率化や無駄をなくして経費を削減する」、「職員の人件費を削減する」などの行政運営に関する取り組みが上位にあげられています。

次いで「類似施設を統廃合して経費を削減する」、「民間活力を導入（民営化・民間委託等）して経費を削減する」、「補助金や各種助成金を見直す」など市民への行政サービス水準に影響する取り組みが多くあげられています。



4 まちづくりへの市民参加について

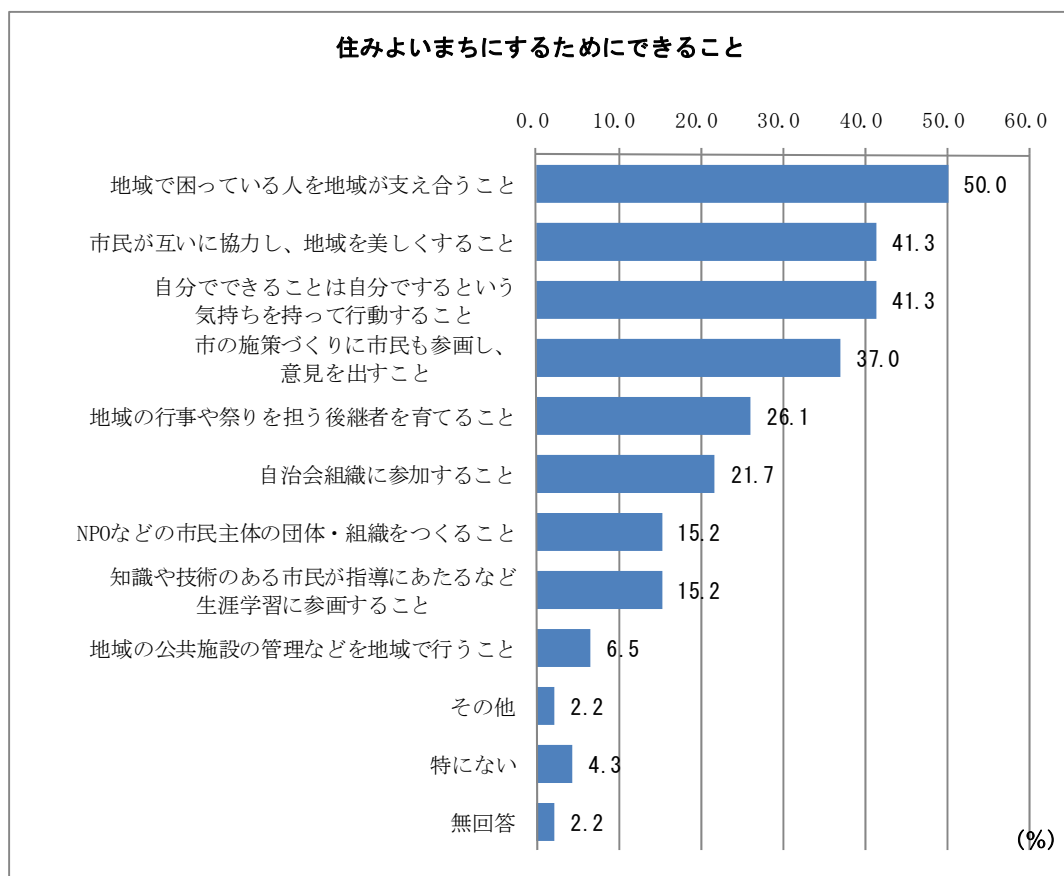
(1) 住みよいまちにするために、市民ができること

問11 東近江市をもっと住みよいまちにするために、市民の皆さんができることはどのようなことだと思いますか。《3つまで選んでください》

「自分でできることは自分です」という気持ちを持って行動すること」がトップにあげられている。

【全体】

市民アンケート結果と比べると、「地域で困っている人を地域が支え合うこと」が最も多くあげられ、次いで「市民が互いに協力し、地域を美しくすること」、「自分でできることは自分です」という気持ちを持って行動すること」の順となっています。



(2) あなたが参加できること

問 12 では、あなたが『地域のまちづくりに参加する』とすれば、どのようなことができますか。《3つまで選んでください》

「地域活動やボランティア活動を積極的に支援する」が最も多く、次いで「まちづくりについて積極的に情報を提供する」、「各委員会などで性別や役職にとらわれない柔軟な人選をする」の順となっており、市民アンケート結果と比べると「まちづくりについて積極的に情報を提供する」の率が高くなっています。

